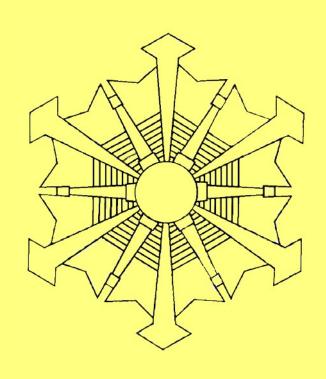
# 消防概要

令和6年版



富岡甘楽広域消防本部

### はじめに

- 1. 当広域消防は、富岡市・妙義町・下仁田町・南牧村及び甘楽町5市町村の消防事務(消防団事務を除く)を共同処理するため、昭和47年4月1日に発足しました。(平成18年3月27日富岡市と妙義町が合併、新富岡市となる。)
- 2. 言うまでもなく、消防業務は、その行政需用においてますます増大しております。

そして何よりも行政が住民にとけこんだ安全な地域社会を築きあげる心の ふれ合いが求められています。安全・安心な暮らしは、人間社会にとって、も っとも基本的な条件であり、住民と一体となってこれを守ることが消防の原点 であります。この重大な責任を果すために一層の努力を注いでいます。

3. このあらましは、令和5年中の消防行政のすがたをまとめたものですが、統計は原則として暦年をもってあらわし、予算関係等は会計年度としてあります。 富岡甘楽広域消防を知っていただくうえの手がかりとして少しでもお役に立てば幸いです。

令和6年 8月

富岡甘楽広域消防本部

$\bigcirc$	一般概要	
	地勢	1
	広域市町村圏図	2
	組合消防庁舎の位置・概要	4
	組合管内人口・面積等	4
	組合消防のあゆみ	5
	消防相互応援協定等の締結状況1	4
$\bigcirc$	組織・人事及び予算	
	組織理念、基本方針及び行動理念	5
	住民総消防の合言葉	6
	組織及び機構	7
	消防本部の事務分掌	8
	消防署・分署及び分遣所の事務分掌2	0
	職員数	1
	職員の配置	1
	消防吏員1人に対する人口・世帯数2	1
	職員の年齢	2
	職員の勤続年数2	2
	職員の免許等取得状況2	3
	群馬県消防学校入校状況(過去10年間)2	4
	消防予算(構成市町村の消防費等)2	5
	広域消防費市町村別負担割合2	6
	広域消防費性質別経費(歳出決算額)の推移2	6
	令和6年度広域組合予算(歳入・歳出)2	7
$\bigcirc$	施設及び装備	
	消防車両等配置状況2	8
	消防車両等一覧表	9
	消防通信指令システム系統図3	0
	通信連絡装置(デジタル消防無線)3	1
	主要な資器材配備状況3	3

### 〇 火災統計

	市町村別火災発生状況(その1)3	7
	市町村別火災発生状況(その2)3	8
	令和5年中の主な火災発生状況3	8
	月別火災発生状況3	9
	時間別火災発生状況 4	0
	市町村覚知別火災発生状況 ······4	0
	原因別火災発生状況 4	1
	火災発生時の気象状況(風向・風速) 4	2
	火災発生時の気象状況(天候・湿度) 4	3
	過去10年間の火災発生状況・推移4	4
	過去10年間の火災損害額状況・推移4	5
	火災種別比率·曜日別火災発生比率······4	6
	上信越自動車道火災出動状況4	7
	初期消火器具等使用状況 4	7
	全火災1件当たりの損害額4	7
	人口 1 万人当たりの出火率4	7
$\bigcirc$	救急・救助統計	
	月別救急出動件数4	8
	月別搬送人員4	9
	市町村別救急出動状況	
	署所別救急出動状況	
	時間別出動件数	
	搬送者の年齢別区分	2
	救急事故種別状況	3
	事故種別救急出動状況(過去5年間)5	
	救急病院等テレホン案内サービス問合せ件数5	
	事故種別覚知別救急出動件数	
	事故種別曜日別救急出動件数	
	救助出動状況	
	市町村別救助出動状況	
	救助活動使用機械器具状況	
	上信越自動車道救急出動状況	
	上信越自動車道救助出動状況	8

$\bigcirc$	防火管理及び建築同意
	防火対象物数及び防火管理者選任状況
	建築確認申請用途・月別処理件数60
	建築同意事務月別状況 6 1
	消防用設備等設置届及び検査済証発行状況6 1
	各種届出事務処理状況
	市町村別各種届出事務処理状況 6 2
$\bigcirc$	危険物
	製造所等の類別施設状況
	市町村別施設状況
	製造所等の数量別施設状況
	許認可等事務処理状況 6 6
$\bigcirc$	消防団
	分団数及び階級別定員6 7
	消防団員の年齢
	消防団員の勤続年数
	市町村別消防団車両等数6 8
	消防団車両等の現勢
	消防水利の現況7 1
	消防相互応援協定等の締結状況(消防団関係) … 7 2
$\bigcirc$	その他
	予防広報活動状況7 3
	防災無線の活用状況7 3
	富岡甘楽広域幼少年女性防火委員会組織図7 4
	普通救命講習等修了証交付状況75
	応急手当講習実施状況7 5
	消防施設見学状況7 5
	職場体験学習状況7 5
$\bigcirc$	気象
	天候及び気候 7 6
	湿度及び風向
	降水量 7 7
	気象情報発令状況7 8

# 一般概要

### 《概要》

当圏域は、群馬県南西部に位置し、県総面積の7.7%を占めている。東は田園に展けて、藤岡市、高崎市を経て関東平野に続き、西は、国定公園、妙義荒船の山系を境として、長野県佐久市、軽井沢町に、南には秩父連峰を背にして東西に延びる山脈をへだてて多野郡に、北は雄大な浅間山を望見し、安中市に接している。

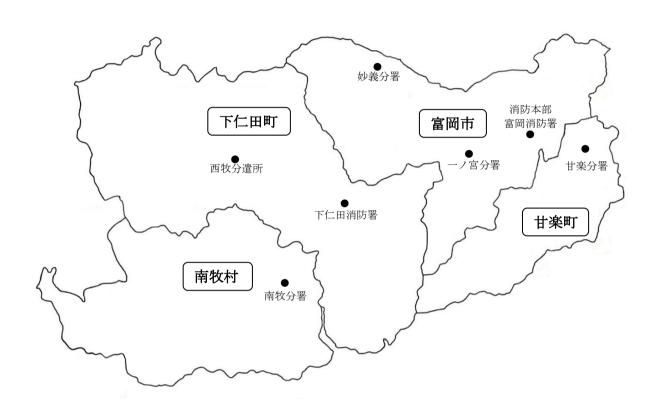
地形は、三方を山並みに囲まれ、西に進むにつれて高くなり平たん地は概ね Y 地形を呈している。東西における標高差は 1,200m有余で、上信国境の山峡にその本流を発する鏑川は、支流南牧川を合流して国道 254 号線に沿って中心部を貫流し、多目的用水として圏域を潤し、東方に開ける関東平野に流れ去っている。

年間を通じ、四季の変化に富み、気候は温暖で、夏季スコールをしのばせる雷雨がひん度に 見舞い、冬季の季節風は県内でもおだやかな甘楽郷である。

### 《位置》



# 広 域 市 町 村 圏 図



### 概 要

東	西	距	離	34.4 km
南	北	距	離	20.7 km
				$488.67 \mathrm{km^2}$
海	抜	(東	西)	$137 \sim 1$ , $422m$

消防本部 富岡消防署 東経 138° 53′ 57″ 00 北緯 36° 15′ 34″ 00



富岡消防署 甘楽分署 東経 138° 56′ 02″ 00 北緯 36° 15′ 03″ 00



富岡消防署 一ノ宮分署 東経 138° 51′ 31″ 00 北緯 36° 14′ 55″ 00



富岡消防署 妙義分署 東経 138° 48′ 08″ 00 北緯 36° 17′ 30″ 00



下仁田消防署 東経 138° 46′ 41″ 00 北緯 36° 13′ 15″ 00



下仁田消防署 南牧分署 東経 138° 43′ 43″ 00 北緯 36° 10′ 00″ 00



下仁田消防署 西牧分遣所 東経 138° 42′ 22″ 00 北緯 36° 14′ 29″ 00



# 組合消防庁舎の位置・概要

(令和6年4月1日現在)

名称	位置	建物構造・面積	敷地面積	竣工年月日	工 事 費含設計料
消防本部富岡消防署	富岡市富岡1922番地7	鉄筋コンクリート 1部鉄 骨造3階建延 1635.65㎡	3,404 m²	昭59.3.5	(千円) 335,614
富岡消防署甘 楽 分 署	甘楽郡甘楽町 大字小川328番地1	鉄筋コンクリート 1部鉄 骨造2階建延 641.41㎡	2,870.24 m²	令 2.1.31	(千円) 342,234
富岡消防署一ノ宮分署	富岡市一/宮 1607番地2	鉄筋コンクリート造2階建 延 265 m <sup>2</sup>	975 m²	昭49. 3.20	(千円) 24,220
富岡消防署 妙義分署	富岡市妙義町中里 298番地1	鉄筋コンクリート造2階建 延 228 m <sup>2</sup>	1,232 m²	昭51. 3.20	(千円) 28,768
下仁田消防署	甘楽郡下仁田町 大字下小坂162番地1	鉄筋コンクリート 1部鉄 骨造2階建延 518.77㎡	1,585.83 m²	昭58. 3.20	(千円) 90,983
下仁田消防署南 牧 分 署	甘楽郡南牧村 大字大日向1039番地1	鉄筋コンクリート造2階建 延 257.04㎡	359 m²	昭50. 3.20	(千円) 27,450
令和6年8月1日 新 庁 舎 移 転	甘楽郡南牧村 大字磐戸267番地	鉄骨造 平屋建て 延 389.85㎡	1474.19 m²	令 6.5.27	(千円) 254,441
下仁田消防署西 牧 分 遣 所	甘楽郡下仁田町 大字南野牧6079番地5	鉄筋コンクリート造2階建 延 218.38㎡	550.59 m²	昭52. 3.31	(千円) 25,373

## 組合管内人口·面積等

7		分		, [	世帯数	<b>元年</b> /1 ²\	
区		D D	男	男女		匹 市 剱	面積(km²)
富	畄	市	22,597	23,103	45,700	20,713	122.85
下	仁 田	町	3,074	3,186	6,260	3,139	188.38
南	牧	村	699	768	1,467	865	118.83
甘	楽	町	6,186	6,282	12,468	5,125	58.61
合		計	32,556	33,339	65,895	29,842	488.67

### 組合消防のあゆみ

- 46. 9. 1 国の、広域市町村圏振興整備措置要綱に基づき、群馬県知事から指令地第 147 号で広域組合が設立許可され、富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合が設立された。
- 47. 4. 1 富岡市消防本部、富岡市消防署及び下仁田町消防団常備消防部を発展的に改組し、条例職員定数 63 人とし、職員 6 人を新採用して、富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防本部 14 人、富岡消防署 32 人及び下仁田消防署 16 人の消防長以下 62 人をもって広域消防が発足した。
- 47.12.4 自動車電機㈱から救急車1台を寄贈され富岡消防署に配備する。(ニッサンシ ビリアン)
- 47.12.25 普通消防ポンプ自動車1台を購入する。(ニッサン)
- 48. 3.28 日本自動車工業会から救急車1台を寄贈される。(トヨタハイエース)
- 48. 4. 1 職員定数条例を改正して、職員定数 77 人とし、15 人を新規採用、実員 77 人と なる。
- 48. 4.30 原動機付自転車1台を購入する。(ホンダ)
- 48. 5.11 富岡消防署甘楽分署を設置。普通消防ポンプ自動車(ニッサン)、救急車(トョタハイエース)原動機付自転車(ホンダ)各1台を配備し、分署長以下 11人で発足し開署。甘楽町地域防災拠点の充実をはかる。職員は消防本部17人、富岡消防署31人、甘楽分署11人、下仁田消防署18人の消防長以下77人となる。
- 48. 7.26 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車1台を寄贈される。(ニッサンキャラバン)
- 49. 2.18 普通消防ポンプ自動車2台を購入。うち1台を下仁田消防署に配備する。(ニッサン)
- 49. 4. 1 職員定数条例を改正して職員定数 90 人とし、13 人を新規採用して、実員 90 人となる。
- 49. 4.30 原動機付自転車1台を購入する。(ホンダ)
- 49. 5. 1 富岡消防署一ノ宮分署を設置。普通消防ポンプ自動車(ニッサン)、救急車(ニッサンキャラバン)原動機付自転車(ホンダ)各1台を配備し、分署長以下11人で発足開署。富岡市西部地域防災拠点の充実をはかる。職員は消防本部17人、富岡消防署33人、甘楽分署11人、一ノ宮分署11人、下仁田消防署18人の消防長以下90人となる。
- 49. 7.10 連絡車1台を購入し消防本部に配備する。(スズキバン)
- 49. 8.22 日本消防協会(寄贈、日本船舶振興会)から救急車1台を寄贈される。(トヨタハイエース)
- 50. 2.14 普通消防ポンプ自動車1台を購入。(ニッサン)
- 50. 4. 1 職員定数条例を改正して職員定数 99 人とし、9 人を新規採用して、職員 99 人 となる。
- 50. 5. 1 原動機付自転車1台を購入する。(ホンダ)
- 50. 5. 1 下仁田消防署南牧分署を設置して、普通消防ポンプ自動車(ニッサン)、救急車(トヨタハイエース)原動機付自転車(ホンダ)各1台を配備し、分署長以下9人で発足開署。南牧村地域防災拠点の充実をはかる。職員は消防本部17人、富岡消防署33人、甘楽分署11人、一ノ宮分署11人、下仁田消防署18人、南牧分署9人の消防長以下99人となる。
- 50.12.11 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車1台を寄贈され、下仁田消防署の救 急車を更新する。(ニッサンキャラバン)
- 51. 1.22 普通消防ポンプ自動車1台を購入する。(ニッサン)

- 51. 3.19 日本自動車工業会から救急車1台を寄贈される。(ニッサンキャラバン)
- 51. 4. 1 職員定数条例を改正して職員定数 108 人とし、職員 10 人を新規採用して、職員 108 人となる。
- 51. 5. 1 原動機付自転車1台を購入する。(ホンダ)
- 51. 5. 1 富岡消防署妙義分署を設置。普通消防ポンプ自動車 (ニッサン)、救急車 (ニッサンキャラバン) 原動機付自転車 (ホンダ) 各 1 台を配備し、分署長以下 9 人で発足開署。妙義町地域防災拠点の充実をはかる。職員は消防本部 17 人、富岡消防署 33 人、甘楽分署 11 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 9 人、下仁田消防署 18 人、南牧分署 9 人の消防長以下 108 人となる。
- 52. 4. 1 職員定数条例を改正して職員定数を 115 人とし、職員 10 人を新規採用して、職員 115 人となる。
- 52. 4.13 救急車1台を購入する。(トヨタハイエース)
- 52. 5.10 下仁田消防署西牧分遣所を設置。救急車1台(トヨタハイエース)を配備し、分遣所長以下7人で発足、下仁田町西部地域防災拠点の充実をはかる。職員は消防本部17人、富岡消防署33人、甘楽分署11人、一ノ宮分署11人、妙義分署9人、下仁田消防署18人、南牧分署9人、西牧分遣所7人の消防長以下115人となる。
- 52. 5.14 原動機付自転車1台を購入し、西牧分遣所に配備する。(ホンダ)
- 53. 2.28 救助工作車1台を購入。富岡消防署に配備し、救助活動の充実をはかる。(日野レンジャー)
- 53.10.6 指令車1台を購入し消防本部に配備する。(スズキフロンテ)
- 54. 1.25 化学消防ポンプ自動車1台を購入し富岡消防署へ配備。危険物火災に対する防 ぎょ態勢の強化をはかる。(日野レンジャー)
- 54. 9.14 富岡甘楽危険物安全協会から広報車1台を寄贈され消防本部に配備する。(ニッサンバイオレット)
- 54.11.7 指令車を購入。下仁田消防署及び甘楽分署に配備し、指揮統制の充実をはかる。 (スズキフロンテ)
- 55. 3. 5 下仁田消防署の水そう付消防ポンプ自動車を更新する。(いすずフォワード)
- 55.12.22 指令車を購入し、一ノ宮分署及び南牧分署へ配備する。(スズキフロンテ)
- 56.10.24 指令車1台を購入し妙義分署に配備する。(スズキフロンテ)
- 56.12.16 資器材運搬車1台を購入。富岡消防署に配備し、水防活動等の警防態勢の強化 をはかる。(ニッサンホーマー)
- 57. 2. 4 富岡消防署の消防ポンプ自動車を更新する。(いすずエルフ)
- 57. 4. 1 職員配置替えを実施し、消防本部 16 人、富岡消防署 33 人、甘楽分署 11 人、 一ノ宮分署 11 人、妙義分署 9 人、下仁田消防署 19 人、南牧分署 9 人、西牧分 遣所 7 人の合計実員 115 人となる。
- 57. 9.10 指令車1台を購入し、消防本部に配備する。(スバル)
- 58. 3.20 下仁田消防署庁舎新築移転、西部地域防災拠点の充実をはかる。
- 58. 4.18 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車1台を寄贈され富岡消防署に配備する。(ニッサンキャラバン)
- 59. 3. 5 消防本部・富岡消防署庁舎新築移転、近代災害に対応する設備を整備して、広域の中枢としての防災拠点の充実をはかる。
- 59. 4. 1 職員定数条例を改正して職員定数 117 人とし、3 人を新規採用して、職員 117 人となる。職員は消防本部 16 人、富岡消防署 35 人、甘楽分署 11 人、一ノ宮 分署 11 人、妙義分署 9 人、下仁田消防署 19 人、南牧分署 9 人、西牧分遣所 7 人の消防長以下 117 人となる。
- 59. 4.12 原動機付自転車1台を購入し、消防本部に配備する。(ホンダ)
- 59. 5. 1 通信指令室を独立させ、職員配置替えを実施し、消防本部 16 人、通信指令室 2 人、富岡消防署 33 人、甘楽分署 11 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 9 人、下

- 仁田消防署19人、南牧分署9人、西牧分遣所7人の合計117人となる。
- 59. 5.21 連絡車1台を購入し、消防本部に配備する。(スバル)
- 59. 9.12 群馬県共済生活協同組合富岡支部から運搬車1台を寄贈され、消防本部に配備 する。(ニッサンバネット)
- 59.12.18 一ノ宮分署の消防ポンプ自動車を更新する。(いすずフォワード)
- 60. 2. 6 日本損害保険協会から救急車1台を寄贈され甘楽分署に配備する。(ニッサンキャラバン)
- 60. 5. 1 西牧分遣所に消防ポンプ自動車1台を配備し、防災活動の充実をはかる。職員 配置替えを実施し、消防本部16人、通信指令室2人、富岡消防署33人、甘楽 分署11人、一ノ宮分署11人、妙義分署9人、下仁田消防署18人、南牧分署9 人、西牧分遣所8人の合計117人となる。
- 60.11.25 甘楽分署の消防ポンプ自動車を更新する。(ニッサンコンドル)
- 61. 3.13 一ノ宮分署の救急車を更新する。(トヨタハイエース)
- 61.11.6 下仁田消防署の指令車を更新する。(スバルレオーネ)
- 61.11.7 西牧分遣所に指令車1台を配備し、指揮統制の充実をはかる。(スズキフロンテ)
- 61.11.17 下仁田消防署の消防ポンプ自動車を更新する。(いすずエルフ)
- 61.11.27 日本防火協会から広報車1台を寄贈され、消防本部に配備し、広報活動の増強をはかる。(ニッサンキャラバン)
- 62.12.21 南牧分署の消防ポンプ自動車を更新する。(三菱キャンター)
- 63. 2. 6 南牧分署の救急車を更新する。(トヨタハイエース)
- 63. 7. 1 職員配置替えを実施し、消防本部 16 人、通信指令室 8 人、富岡消防署 27 人、 甘楽分署 11 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 9 人、下仁田消防署 18 人、南牧 分署 9 人、西牧分遣所 8 人の合計 117 人となる。
- 63.12.12 消防本部の指令車を更新する。(トヨタスプリンターカリブ)
- 63.12.15 妙義分署の消防ポンプ自動車を更新する。(ニッサンコンドル)
- 元. 3.30 自動車工業会から救急車1台を寄贈され、下仁田消防署の救急車を更新する。 (ニッサンキャラバン)
- 元. 7.20 富岡甘楽危険物安全協会から広報車1台を寄贈され、消防本部に配備し、予防 行政の充実をはかる。(ニッサンADバン)
- 元.10.30 富岡消防署の資器材運搬車を更新する。(ニッサンアトラス)
- 元.11.15 自動車電機㈱から救急車1台を寄贈され、富岡消防署に配備し、救急活動の増 強をはかる。(ニッサンキャラバン)
- 元.12.15 富岡消防署の消防ポンプ自動車を更新(三菱キャンター)する。
- 2. 1.22 日本損害保険協会から救急車1台を寄贈され、妙義分署の救急車を更新し、救急活動の増強をはかる。(トヨタハイエース)
- 2. 3. 5 高速道救急対応として、職員定数条例を改正して職員定数 125 人とする。
- 3.10.16 西牧分遣所の救急車を更新し、救急活動の増強をはかる。(トヨタハイエース)
- 4. 5. 1 職員配置替えを実施し、消防本部 16 人、通信指令室 8 人、富岡消防署 27 人、 甘楽分署 11 人、一ノ宮分署 10 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の合計 120 人となる。
- 4.11.25 上信越自動車道路の開通に備え、高出力救急車を購入し、富岡消防署に配備する。(ニッサンキャラバン)
- 4.12.25 職員定数条例を改正して、職員定数 133 人とする。
- 5. 3.12 上信越自動車道路の開通に備え、富岡消防署に高速救急隊を設置する。
- 5. 4. 1 職員 10 人を採用して、消防本部 16 人、通信指令室 8 人、富岡消防署 32 人、 甘楽分署 11 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 126 人となる。下仁田消防署の救急 車(ニッサンキャラバン 4 WD)と下仁田消防署西牧分遣所救急車(トヨタハ

- イエース)を配置換えする。
- 6. 1.20 緊急情報システム用地図検索装置を更新し、火災救急等の出動体制の迅速化を 図る。(旧機種救急業務用地図等検索装置は、昭和58年度購入)
- 6. 4. 1 職員 10 人を採用して、消防本部 16 人、通信指令室 10 人、富岡消防署 34 人、 甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 132 人となる。
- 6. 7. 1 職員 1 人を採用して、消防本部 16 人、通信指令室 10 人、富岡消防署 35 人、 甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 133 人となる。
- 6.11.11 救急救命士1人誕生。
- 7. 3.10 富岡消防署の化学消防ポンプ自動車及び救助工作車を更新し、特殊火災に対する防ぎょの強化と救助活動の充実をはかる。(三菱ファイター)
- 7. 4. 1 職員 2 人を採用して、消防本部 16 人、通信指令室 10 人、富岡消防署 35 人、 甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 133 人となる。
- 7.12.12 西牧分遣所の指揮連絡車を更新する。(スズキジムニー)
- 8. 2.29 甘楽分署の救急車を更新する。(ニッサンキャラバン)
- 8. 3. 6 はしご付消防自動車を購入し、富岡消防署に配備する。(三菱ザ・グレート)
- 8. 5. 9 救急救命士1人誕生、2人となる。
- 8. 8.30 甘楽分署の指揮連絡車を更新する。(スズキジムニー)
- 8.11.19 救急救命士1人誕生、3人となる。
- 9. 1.20 西牧分遣所のポンプ車を更新する。(ニッサンアトラス 4 W D)
- 9. 2. 4 下仁田消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。(ニッサンディーゼル)
- 9. 4. 1 職員定数条例を改正して、職員定数 138 人とする。 職員 6 人を採用して、消防本部 17 人 (消防学校派遣含)、通信指令室 10 人、 富岡消防署 36 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田 消防署 16 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 135 人となる。
- 9. 7. 2 群馬県共済生活協同組合富岡支部から運搬車を寄贈され、消防本部に配備する。(ニッサンセレナ)
- 9. 8.25 消防本部の指令車を更新する。(ニッサンクルー)
- 9. 9.25 緊急援助隊出動に備え、資器材を購入する。
- 9.10.22 下仁田消防署南牧分署の指揮連絡車を更新する。(スズキジムニー)
- 9.11.11 救急救命士1人誕生、4人となる。
- 10. 1.22 富岡消防署一ノ宮分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。(ニッサンディーゼル)
- 10. 3. 2 富岡消防署に高規格救急車1台(トヨタハイメディック)を購入配備して高度 救急活動を開始する。富岡消防署の救急車(ニッサンキャラバン)を富岡消防 署一ノ宮分署へ配置換えする。
- 10. 4. 1 職員 5 人を採用して、消防本部 17 人 (消防学校派遣 1 名を含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 37 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下 仁田消防署 16 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 136 人となる
- 10. 4.30 消防本部の連絡車を廃棄し、運搬車1台を購入する。(ホンダアクティー)
- 10.10.28 富岡消防署一ノ宮分署の指揮連絡車を更新する。(スズキジムニー)
- 10.11.10 救急救命士1人誕生、5人となる。
- 10.11.26 下仁田消防署南牧分署の救急車を更新する。(ニッサンキャラバン4WD)
- 10.12.14 富岡消防署甘楽分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。(ニッサンディーゼル)
- 11. 3.12 通信指令装置(車両動態管理装置・簡易指令電送装置・自動順次指令装置・自

- 動出動指定装置・無線統制台)を更新し、災害対応の迅速化を図る。平成 11 年4月1日運用開始。
- 11. 4. 1 職員 4 人を採用して、消防本部 17 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 名を含)、通信 指令室 10 人、富岡消防署 38 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 137 人となる。
- 11. 5. 6 救急救命士1人誕生、6人となる。
- 11. 7. 2 富岡甘楽危険物安全協会から広報車1台を寄贈され予防行政の充実をはかる。 (トヨタカローラワゴン)
- 11.10.15 富岡消防署妙義分署の指揮連絡車を更新する。(スズキジムニー)
- 11.11.18 救急救命士1人誕生、7人となる。
- 12. 2.23 下仁田消防署西牧分遣所の救急車を更新する。〔Ⅱ課程対応型〕(トヨタ)
- 12. 3.15 消防本部の広報車を廃棄し、防災指導車として更新する。(ニッサンキャラバン)
- 12. 4. 1 職員 3 人を採用して、消防本部 17 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 名含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 38 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 137 人となる。
- 12. 5.10 救急救命士1人誕生、8人となる。
- 12.11.9 救急救命士1人誕生、9人となる。
- 13. 1.18 富岡消防署妙義分署の救急車を更新する。〔Ⅱ課程対応型〕(トヨタ)
- 13. 2.15 下仁田消防署南牧分署のポンプ車を更新する。(三菱キャンター)
- 13.10.15 下仁田消防署の指令車を更新する。(トヨタカローラバン)
- 13.11.7 救急救命士1人誕生、10人となる。
- 13.11.12 富岡消防署一ノ宮分署の救急車を更新する。〔Ⅱ課程対応型〕(トヨタ)
- 14. 3. 6 富岡消防署妙義分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。〔災害対応特殊型〕 (三菱ファイター)
- 14. 4. 1 職員 2 人を採用して、消防本部 16 人、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、 甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 137 人となる。
- 14. 5. 1 職員 1 人を採用して、消防本部 16 人、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、 甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧 分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 137 人となる。
- 14.11.12 下仁田消防署の消防ポンプ自動車(いすずエルフ)を小型動力ポンプ付積載車 (日野デュトロ)に更新する。
- 14.11.12 救急救命士1人誕生、11人となる。
- 15. 3.24 下仁田消防署の救急車を高規格救急車〔災害対応特殊型〕(ニッサンパラメディック) に更新する。
- 15. 4. 1 消防本部警防課に新たに救急救助係を設け、消防本部 17 人 (群馬県防災航空 隊派遣 1 名含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 38 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮 分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 137 人となる。
- 15. 9.18 消防本部の指令車を更新する。(トヨタプロボックス)
- 15.11.11 救急救命士1人誕生、12人となる。
- 15.11.13 富岡消防署の消防ポンプ自動車を更新する。[CD-I型 7000 水槽付](三菱 キャンター)
- 16. 7.13 新潟・福島豪雨災害が発生し、群馬県緊急消防援助隊出動する。当広域消防本部から1次隊2車両5名、2次隊2車両7名が出動し、13日~15日の3日間新潟県三条市において、ボートを活用して救出活動を行う。

- 16. 8.13 富岡甘楽広域消防本部のホームページを開設する。
- 16.10.1 富岡消防署に救急用消毒室を新設する。
- 16.10.23 新潟中越地震が発生し、家屋の倒壊及び道路寸断等の被害に対して群馬県緊急 消防援助隊出動する。当広域消防本部から2車両7名が出動し、24日~26日 の3日間新潟県小千谷市において、救急隊の活動支援及び情報収集連絡員とし て活動する。
- 16.11.8 救急救命士1人誕生、13人となる。
- 16.12.11 富岡消防署の救急車を高規格救急車〔災害対応特殊型〕(ニッサンパラメディック) に更新する。
- 17. 4. 1 職員 2 人を採用して、消防本部 17 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 16 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 138 人となる。
- 17. 4. 5 富岡消防署の高規格救急車(トヨタハイメディック)と富岡消防署一ノ宮分署 の救急車〔Ⅱ課程対応型〕(トヨタ)を配置換えする。
- 17. 4.22 救急救命士1人誕生、14人となる。
- 17. 9.13 富岡消防署の資器材運搬車を更新し、緊急消防援助隊の後方支援及び水防活動 等の警防態勢の増強をはかる。(イスズエルフ)
- 17.11.11 救急救命士2人誕生、16人となる。
- 17.12.1 携帯電話からの119番通報の受信方法を直接受信方式に切り替える。
- 18. 3.27 富岡市と妙義町が合併し、「富岡市」となる。
- 19. 4. 1 職員 3 人を採用して、消防本部 16 人(群馬県防災航空隊派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人、嘱託職員 2 人の消防長以下 138 人となる。
- 19. 5. 2 救急救命士3人誕生、19人となる。
- 20. 1.25 富岡消防署甘楽分署の救急車を高規格救急車〔災害対応特殊型〕(ニッサンパラメディック) に更新する。
- 20. 4. 1 職員 5 人を採用して、消防本部 15 人(群馬県防災航空隊派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人、嘱託職員 2 人の消防長以下 137 人となる。
- 20. 4. 1 救急救命士 20 人となる。(採用職員 1 名 免許取得者)
- 20. 4.17 救急救命士3人誕生、23人となる。
- 21. 4. 1 職員 6 人を採用して、消防本部 16 人(群馬県消防学校派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人、嘱託職員 2 人の消防長以下 138 人となる。
- 21. 4.14 救急救命士4人誕生、27人となる。
- 21.10.1職員1人を採用して、消防本部16人(群馬県消防学校派遣1人含)、通信指令室10人、富岡消防署39人、甘楽分署13人、一ノ宮分署11人、妙義分署11人、下仁田消防署15人、南牧分署11人、西牧分遣所10人、嘱託職員2人の消防長以下138人となる。
- 21.11.18 富岡甘楽危険物安全協会から広報車1台を寄贈され予防行政の充実をはかる。 (トヨタサクシード)
- 22. 1.19 富岡消防署の化学消防ポンプ自動車を更新する。(日野レンジャー)
- 22. 4. 1 職員 4 人を採用して、消防本部 16 人 (群馬県消防学校派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人、嘱託職員 1 人の

- 消防長以下137人となる。
- 22. 4.13 救急救命士2人誕生、29人となる。
- 22.11.2 下仁田消防署南牧分署の救急車を高規格救急車〔災害対応特殊型〕に更新する。
- 22.11.17 一ノ宮分署の救急車〔高規格〕(トヨタハイメディック)を高規格救急車〔災 害対応特殊型〕に更新する。
- 23. 3.11 東日本大震災の発生により、群馬県緊急消防援助隊の一員として 3 月 11 日から 5 月 29 日までの期間中に 28 隊、81 人(延べ 334 人)を派遣し行方不明者の 捜索、救急活動支援等を行う。
- 23. 4. 1 職員 5 人を採用して、消防本部 17 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 人、消防救急無線共同整備等事務局派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人、嘱託職員 1 人の消防長以下 138 人となる。
- 23. 4.12 救急救命士3人誕生、32人となる。
- 23. 7. 1 職員1人を採用する。
- 23.12.16 下仁田消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。(日野レンジャー)
- 23.12.19 富岡消防署の救助工作車を更新する。(日野レンジャー)
- 24. 3.16 一般社団法人日本自動車工業会からの寄贈を受け、下仁田消防署西牧分遣所の救急車を高規格救急車に更新する。(ニッサンパラメディック)
- 24. 4. 1 職員 4 人を採用して、職員総数 138 人となる。
- 24. 4.10 救急救命士2人誕生、33人となる。
- 24. 6.22 消防本部の運搬車を更新する。(トヨタハイエース(10人乗り))
- 24. 9.26 西牧分遣所の指揮連絡車を更新する。(三菱ミニキャブ)
- 24.12.19 一ノ宮分署の消防車を更新する。(日野レンジャー)
- 25. 4. 1 職員 6 人を採用して、消防本部 17 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 人、消防救急 無線共同整備等事務局派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 40 人、甘 楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分 署 11 人、西牧分遣所 10 人、嘱託職員 1 人の消防長以下 139 人となる。
- 25. 4. 8 救急救命士1人誕生、32人となる。
- 25.12.3 富岡消防署甘楽分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。(日野レンジャー)
- 26. 2.27 富岡消防署に高規格救急車〔災害対応特殊型〕を購入配備する。(ニッサンパラメディック)
- 26. 2.27 妙義分署の救急車〔2B型〕を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新 する。
- 26. 4. 1 職員定数条例を改正して、職員定数 143 人とする。 職員 8 人を採用して、消防本部 19 人(群馬県防災航空隊派遣 1 人、消防救急 無線共同整備等事務局派遣 1 人含)、通信指令室 10 人、富岡消防署 42 人、甘 楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 15 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 142 人となる。
- 26. 4.25 救急救命士3人誕生、34人となる。
- 26. 6.13 消防本部の運搬1号車を更新する。(スズキエブリィ)
- 26.10.8 消防本部の指令1号車を更新する。(ニッサンエクストレイル)
- 27. 4. 1 職員 13 人を採用して、消防本部 20 人(群馬県防災航空隊派遣 1 人、たかさき 消防共同指令センター派遣 4 人含)、通信指令室 10 人、指揮隊 6 人、富岡消防 署 39 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 11 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 142 人となる。
- 27. 4.23 救急救命士1人誕生、35人となる。
- 27. 9. 9 関東・東北豪雨の発生により、群馬県緊急消防援助隊の一員として当広域消防本部から消火隊 1 隊・後方支援隊 1 隊 (2 車両 7 名)を派遣し、9 月 12 日から14 日までの間、茨城県常総市において住民の安否確認等を行う。

- 27.11. 9 27.4.1 消防本部指揮隊の発足に伴い、消防本部に指揮車を配備する。(ニッサンキャラバン)
- 27.12. 7 南牧分署の消防ポンプ車を更新する。(日野デュトロ)
- 28. 1.15 西牧分遣所の消防ポンプ車を更新する。(日野デュトロ)
- 28. 4. 1 職員 8 人を採用して、消防本部 21 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 人、たかさき 消防共同指令センター派遣 4 人含)、通信指令室 4 人、指揮隊 10 人、富岡消防 署 40 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 11 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 142 人となる。
- 28. 4. 1 たかさき消防共同指令センター運用開始(デジタル消防無線本格運用)する。
- 28. 4.25 救急救命士2人誕生、37人となる。
- 28. 7.13 業務の充実を図るために消防本部に運搬 4 号車、5 号車を配備する。(ダイハツ ハイゼットカーゴ)
- 29. 2.22 下仁田消防署の高規格救急車を更新する。(ニッサンパラメディック)
- 29. 4. 1 職員 4 人を採用して、消防本部 21 人 (群馬県消防学校派遣 1 人、群馬県総務部消防保安課派遣 1 人、たかさき消防共同指令センター派遣 4 人含)、指揮管理課 12 人、富岡消防署 42 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11人、下仁田消防署 11人、南牧分署 11人、西牧分遣所 10人の消防長以下 142人となる。
- 29. 4.25 救急救命士2人誕生、39人となる。
- 30. 1.18 富岡消防署妙義分署の消防ポンプ車を更新する。(日野デュトロ)
- 30. 3.23 富岡消防署の高規格救急車を更新する。(ニッサンパラメディック)
- 30. 4. 1 職員 6 人を採用して、消防本部 20 人 (群馬県消防学校派遣 1 人、群馬県総務部消防保安課派遣 1 人、たかさき消防共同指令センター派遣 4 人含)、指揮管理課 11 人、富岡消防署 42 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11人、下仁田消防署 11人、南牧分署 11人、西牧分遣所 10人の消防長以下 140人となる。
- 30. 4.26 救急救命士1人誕生、38人となる。
- 30. 7. 1 職員1人を採用する。
- 30.11.21 下仁田消防署の指令車を更新する。(スズキエブリィ)
- 31. 1.25 富岡消防署の消防ポンプ車を更新する。(日野デュトロ)
- 31. 4. 1 職員 5 人を採用して、消防本部 19 人(たかさき消防共同指令センター派遣 4 人含)、指揮管理課 11 人、富岡消防署 42 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 11 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 139 人となる。
- 31. 4. 15 救急救命士 2人誕生、39人となる。
- 元. 9.30 消防本部の指令2号車を更新する。(ニッサンNV200)
- 元.10.3 甘楽分署、南牧分署の指令車を更新する。(ニッサンクリッパー)
- 2. 1.24 富岡甘楽危険物安全協会から支援車1台(運搬6号車)を寄贈され災害対応の 充実をはかる。(スズキキャリー)
- 2. 3.19 富岡消防署甘楽分署の高規格救急車を更新する。(ニッサンパラメディック)
- 2. 4. 1 富岡消防署甘楽分署庁舎新築移転し運用を開始。甘楽町地域防災拠点の充実をはかる。
- 2. 4. 1 職員1人を採用して、消防本部21人(群馬県防災航空隊派遣1人、たかさき 消防共同指令センター派遣4人含)、指揮管理課11人、富岡消防署41人、甘楽 分署13人、一ノ宮分署11人、妙義分署11人、下仁田消防署11人、南牧分署11人、西牧分遣所10人の消防長以下140人となる。
- 2. 4. 1 違反対象物に係る公表制度開始。
- 2. 4.16 救急救命士1人誕生、40人となる。
- 3. 4. 1 消防本部名称を「富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防本部」から「富岡甘

- 楽広域消防本部」に変更する。
- 3. 4. 1 消防本部 21 人 (群馬県防災航空隊派遣 1 人、たかさき消防共同指令センター派遣 4 人含)、指揮管理課 10 人、富岡消防署 40 人、甘楽分署 13 人、一ノ宮分署 11 人、妙義分署 11 人、下仁田消防署 11 人、南牧分署 11 人、西牧分遣所 10 人の消防長以下 138 人となる。
- 4. 4. 1 職員を3人採用して、消防本部21人(群馬県防災航空隊派遣1人、たかさき 消防共同指令センター派遣4人、育休職員1人含)、指揮管理課10人、富岡消 防署37人、甘楽分署13人一ノ宮分署11人、妙義分署11人、下仁田消防署11 人、南牧分署11人、西牧分遣所10人の消防長以下135人となる。
- 4. 4.12 救急救命士2人誕生、41人となる。
- 4. 5. 1 職員を1人採用する。
- 5.3.13 富岡消防署一ノ宮分署と下仁田消防署南牧分署の高規格救急車を更新する。(ニッサンパラメディック)
- 5. 4. 1 職員を3人採用して、消防本部21人(群馬県防災航空隊派遣1人、たかさき 消防共同指令センター派遣4人)、指揮管理課10人、富岡消防署39人、甘楽分 署13人、一ノ宮分署11人、妙義分署11人、下仁田消防署11人、南牧分署11 人、西牧分遣所10人の消防長以下137人となる。
- 5. 4.24 救急救命士1人誕生、42人となる。
- 6. 1. 1 職員を1人採用する。
- 6. 1. 1 令和6年能登半島地震が発生し、群馬県緊急消防援助隊の一員として1月1日 から1月10日までの期間中に12隊40人を派遣し救急活動、検索救助活動等を行う。
- 6.3.11 下仁田消防署西牧分遣所の高規格救急車を更新する。(ニッサンパラメデッィク)
- 6. 4. 1 消防本部24人 (群馬県防災航空隊派遣1人、たかさき消防共同指令センター派 遣4人)、指揮管理課10人、富岡消防署38人、甘楽分署13人、一ノ宮分署10人、妙義分署11人、下仁田消防署11人、南牧分署11人、西牧分遣所10人の消防長以下138人となる。
- 6. 4.24 救命士1人誕生、42人となる。
- 6. 8. 1 下仁田消防署南牧分署庁舎新築移転し運用を開始。南牧村地域防災拠点の充実 をはかる。

# 消防相互応援協定等の締結状況

名称	締結先機関名
群馬県消防相互応援協定	前橋市
(平成24年9月3日)	高崎市・安中市消防組合
(平成 30 年 12 月 13 日改定)	桐生市
(1),, 00   12/, 10   4,,,,,,	伊勢崎市
	太田市
	利根沼田広域市町村圏振興整備組合
	館林地区消防組合
	渋川地区広域市町村圏振興整備組合
	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合
	吾妻広域町村圏振興整備組合
消防相互応援協定	佐久広域連合
(平成 27 年 3 月 30 日)	
群馬県防災航空隊支援協定	群馬県
(平成 18 年 3 月 27 日)	
関越自動車道、上信越自動車道及び北関	前橋市
東自動車道における消防相互応援協定	高崎市・安中市消防組合
(平成 26 年 2 月 22 日)	伊勢崎市
	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合
	児玉郡市広域市町村圏組合
	渋川地区広域市町村圏振興整備組合
	利根沼田広域市町村圏振興整備組合
	佐久広域連合
	太田市
M M M Hale Comments	足利市
鉄道災害時における鉄道事業者と消防	群馬県総務部消防保安課
機関との連携に関する協定	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社
(平成 20 年 10 月 1 日)	上信電鉄株式会社   前橋市消防本部
	前橋中角の本部   高崎市等広域消防局
	桐生市消防本部
	伊勢崎市消防本部
	利根沼田広域消防本部
	渋川広域消防本部
	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合消防本部
	吾妻広域町村圏振興整備組合消防本部
救急業務事務委託協定	佐久広域連合
(平成12年4月1日)	
災害時における応急業務に関する協定	西毛生コンクリート協同組合
(平成9年5月1日)	社団法人群馬県建設業協会富岡支部
緊急時における農業用水利施設使用に	鏑川土地改良区
関する協定	甘楽多野用水土地改良区
(平成27年4月1日)	

# 組織・人事及び予算

### 富岡甘楽広域消防本部組織理念、基本方針及び行動理念

消防は、地域住民の生命、身体及び財産を守るために存在する。消防組織法第1条の任務を果たし、消防法第1条の目的を達成することは消防組織の使命である。

年々激甚化する災害、技術の進歩等に伴う消防活動へのニーズが高度化・多様化し、 消防への期待は一層高まっている。そういった地域住民からの期待に応えるため、職 員一人一人が何をすべきかを考え行動し、消防行政として公平、公正、誠実な職務遂 行をすることで、地域住民の今を守り、その崇高な使命を全うすることができる。消 防組織が歩みを止めず、努力を続けることで、地域住民、関係機関等と共に未来を創 ることができる。

組織として、地域住民の今を守り、この地域のより安心安全な未来を創ることが消防の目的達成へのプロセスであると考え、次に掲げた組織理念等を追求し、地域住民の期待に応え続ける。

#### 1 組織理念

「地域住民の今を守り、共に未来を創造する。」

#### 2 基本方針

- (1) 地域住民目線での職務遂行を徹底します。
- (2) どんな困難な状況でも地域住民の安心安全を守り続けます。
- (3) 社会情勢の変化を察知し、未来を見据えた職務遂行を目指します。
- (4) 透明性のある組織運営を実践し、人から信頼される組織を目指します。
- (5) 地域の防火防災の要として、地域と手を取り合い、より安心安全な地域づくりを目指します。
- (6) 必要なことに積極的に取り組み、消防行政のサービス向上に努めます。
- (7) 組織は、職員が地域住民目線で考えたことを尊重するとともに、何が最善であるかを建設的に検討し、実践します。

#### 3 行動理念

- (1) 地域住民目線でどう感じるか、どう思うかを探求し、職務の遂行及び立案をします。
- (2) 常に最大限の力を発揮できるよう、準備を怠ることなく誠実に職務を遂行します。
- (3) 新しいことを拒絶せずに検討し、失敗を恐れず実行します。
- (4) 人の意見に耳を傾け、尊重し、何が最善かを探求します。
- (5) 組織の一員としての認識を強く持ち、行動の結果の是非を問わず、組織に報告します。
- (6) 自助、共助及び公助の認識を強く持ち、地域の声に耳を傾け、発信し、より安心安全な地域づくりに貢献します。
- (7) 自らの職責を理解し、組織人として行動します。
- (8) 職員一人一人が最大限の力を発揮できるよう、心理的安全性の確保を徹底します。
- (9) 職務の目的及び目標を明確にし、未来を見据え自ら考え行動します。
- (10) 自分と相手の立場を考えた言動をとり、職員も一人の人間であることを念頭に置き、個人を尊重します。

# 住民総消防の合言葉

# 『火災をなくそう みんなの力で』

- 毎月7日を「防火推進の日」
- 毎月10日を「住宅用火災警報器の日」
- 毎日午後9時「消防の時間」と定める。

#### 組織及び機構 (令和6年4月1日現在) 庶 務 係 (11)財 務 係 総務課 (1) (2) 再 任 用 (1) 予 防 係 組 (2) 予 防 課 合 消防本部 (1)危険物係 理 消防長・次長 (1) 事 警 防 係 長 (2)警 防 課 (1) 救急救助係 (1) 指 揮 係 (6) 指揮管理課 (0)情報管理係 (4) 第 1 中 隊 (18)富岡消防署

(1)

<u>下仁田消防署</u> (1) 第 2 中 隊 (19)

甘楽分署

(13)

- ノ宮分署 (10)

妙義分署 (11)

第 1 小 隊 (5)

第 2 小 隊 (5)

南 牧 分 署 (11)

西牧分遣所 (10)

※ 消防本部次長は、予防課長兼務

組

合

議

会

- ※ 富岡消防署長は、指揮管理課長兼務
- ※ 庶務係の()内は、たかさき消防共同指令センター及び群馬県防災航空隊派遣職員も含む。

# 消 防 本 部 の 事 務 分 掌

総務	庶務係	公印の管守、消防長の秘書事務、条例規則及び規程等、消防職員の任免分限懲戒福利厚生その他人事、組織及び総合企画、報償及び表彰、職員の教養研修、職員の公務災害補償、訴訟、訴願、和解、文書の収発整理保管、職員の勤務時間その他勤務条件、消防職員委員会、職員共済会、消防長会、渉外事務、群馬県共済生活協同組合、その他他課係に属さないこと。
課	財 務 係	職員の給与、歳入歳出予算及び決算、財産備品等の維持管理及び 処分、物品の購入修繕及び出納管理、貸与品の管理、補助金等財政運用、 財政統計、他課係に属さない広報広聴
予防	予防係	火災予防対策の総括、建築物の同意事務、消防用設備の指導及び検査、 火災の原因損害の調査及び罹災証明の総括、防火対象物の査察 及び指導、防火管理者及び防火団体の育成指導、防火団体事務、火災 予防条例の運用、予防統計その他予防に関すること。
課	危険物係	危険物関係の許認可及び検査、危険物関係の取締り及び安全管理の 指導助言、液化石油ガス及び圧縮アセチレンの規制指導、火薬類の同意、 火災予防条例の運用、危険物団体事務、火災予防運動の計画 立案、危険物統計
警防	警 防 係	消防警防計画及び災害防御、消防通信施設の運用管理、消防用水利、消防力の実態調査、群馬県等関越自動車道等消防連絡協議会、消防相互応援協定、安全運転管理、消防協会、富岡市消防団員等公務災害補償及び消防賞じゅつ金、富岡市消防団員の人事服務教養訓練研修及び福利厚生、富岡市消防団員等の表彰、富岡市消防団の各種行事、富岡市消防施設整備計画及び維持管理、消防団長会、富岡市土地利用委員会、富廿山火事防火対策連絡協議会、その他消防団の庶務
課	救急救助係	消防機械器具の保守管理及び技術研究、救急救助対策、救急救助統計、大規模 災害及び特殊災害対策、緊急消防援助隊、応急手当普及講習会、救急の日行事 メディカルコントロール体制及び協議会、救急医療連絡協議会、病院群輪番制 病院等連絡協議会、小児医療救急対策協議会、群馬県防災航空隊応援協定 その他救急救助に関すること。

# 消 防 本 部 の 事 務 分 掌

指		火災等の状況の把握、現場活動方針の策定、消防隊等への指揮活動、
揮	   指 揮 係	現場統制全般、災害に関する情報の収集・管理、部隊の増強・縮小、
1年		及び交代の判断、活動全般に係る安全管理、共同指令センター、
管		及び関係機関調整、 現場広報活動に関すること。
理	情報管理係	出動の指令等に関すること、消防救急通信連絡及び指令室の通信施設の 維持管理、火災警報等発令、気象の観測及び気象情報、庁内の消防通信、
課		その他通信に関すること。

# 消防署・分署及び分遣所の事務分掌

消		公印の管守、消防職員の服務福利厚生、規律及び研修、文書の収発
防	庶 務 係	整理保管、財産備品等の維持管理、各種統計、渉外事務、その他
		庶務に関すること。
署		建築物の同意事務、消防用設備等の指導及び検査、火災の原因損害の
	予防係	調査及び罹災証明、防火対象物の査察及び指導、防火管理者及び防火団体
		の育成指導、火災予防条例の運用、予防統計、その他予防に関すること。
分		危険物関係の許認可及び検査、危険物関係の取締り及び安全管理指導、
署	危険物係	液化石油ガス及び圧縮アセチレンの規制指導、火薬類の同意、火災予防
		条例の運用、危険物統計
		水火災、その他災害の警戒防御、救急救助業務の運用、地理水利の調査
分	警 防 係	及び保全、消防通信施設の運用、管理、消防機械器具の整理運用及び保守
遣	   (救急・救   助係含む)	管理、防火対象物の査察及び指導、防火管理者及び防火団体の育成指導、
	90 休日ピ <i>)</i>   	火災の原因損害調査及び罹災証明、相互応援協定、火災予防条例の 運用、その他消防業務に関すること。
所		埋 川 、て り ℡ 旧

#### 

(令和6年4月1日現在)

			消	消	消	消	消	消	消	合	再
				防	防	防	防	防			
階	級	別	防	司		司		副	防		任
				令	司	令	士	士			
			监	長	令	補	長	長	士	計	用
実		数	1	8	25	38	30	28	6	136	1

## 職員の配置

(令和6年4月1日現在)

	階級	消防	消防司	消防司	消防司	消防士	消防副	消防	合	再任
	区分	監	令長	令	令補	長	士 長	士	計	用
消	消防長•次長	1	1						2	
防	総 務 課		3	4	4	1	1		13	1
本	予 防 課		(1)	2	1				3	
部	警 防 課		1	1	2				4	
印	指揮管理課		(1)	4	5	1			10	
	富岡消防署		1	4	11	12	8	2	38	
消	甘楽分署		1	1	3	3	3	2	13	
	一ノ宮分署		(1)	2	2	2	3	1	10	
防	妙義分署			2	3	2	4		11	
	下仁田消防署		1	1	3	2	4		11	
署	南牧分署			2	2	5	1	1	11	
	西牧分遣所			2	2	2	4		10	
	計	1	8(1)	25	38	30	28	6	136	1

※( )は兼務

### 消防吏員1人に対する人口・世帯数

消防吏員1人に対する人口	484人
消防吏員1人に対する世帯数	219世帯

# 職員の年齢

(令和6年4月1日現在)

										( 13 THO		
		階	級	消防	消防司	消防	消防司	消防	消防副	消防	合	再任
年	齢				令	司	令	士	士		<b>⇒</b> I.	
				監	長	令	補	長	長	士	計	用
21	歳	未	満							3	3	
21	$\sim$	25	歳						8	2	10	
26	$\sim$	30	歳					5	18	1	24	
31	$\sim$	35	歳			1	2	23	2		28	
36	$\sim$	40	歳				12	2			14	
41	$\sim$	45	歳			1	12				13	
46	$\sim$	50	歳			14	8				22	
51	$\sim$	55	歳	1	5	9	4				19	
56	歳	以	上		3						3	
60	歳	以	上								0	1
	計	+		1	8	25	38	30	28	6	136	1
並	均	年	齢	54.0	55.5	49.2	42.8	32.2	27.0	22.0	38.3	62.0

# 職員の勤続年数

階級 年数	消防	消防司令	消防司	消防司令	消防士	消防副士	消防	合	再任
	監	長	令	補	長	長	士	計	用
5 年 未 満						2	6	8	1
5年以上10年未満					10	21		31	
10年以上15年未満				4	18	5		27	
15年以上20年未満			1	14	2			17	
20年以上25年未満			1	5				6	
25年以上30年未満			7	10				17	
30年以上35年未満		2	16	5				23	
35 年 以 上	1	6						7	
計	1	8	25	38	30	28	6	136	1
平均勤続年数	36.0	36.8	29.1	21.5	11.0	6.9	1.5	16.9	3

# 職員の免許等取得状況

				215					
	階級	消	消	消	消	消	消	消	
			防	防	防	防	防		
		防	司	ੜ	司	士	副	防	計
種 別			令	司	令		士		
1里 刀切		監	長	令	補	長	長	士	
	大型	1	8	25	36	30	26	2	128
	中型				2	6			8
自	中 型 限 定	1	8	22	36	9	4		80
動	準 中 型					3	3		0
動 車 免 許	準中型(5t未満)					16	10	1	27
計	普通						2	4	6
	自 動 二 輪	1	5	18	19	10	6	1	60
	大 型 特 殊		1	3	2		1		7
危険	物  甲  種		1		1	2			4
危険	物 乙 種		4	24	32	19	19	2	100
第1級陸	上特殊無線技士			2	2				4
第 2 級 陸	上特殊無線技士		3	23	36	28	26	3	119
救 急	救 命 士	1	2	11	16	8	4		42
応 急 手	当指導員認定証	1	8	25	38	30	27	3	132
消防	設 備 士		1	9	9	4	1		24
予防技術資	資格者認定証(防火査察)		2	13	27	17	9		68
予防技術資	資格者認定証(消防設備)		2	6	13	3	2		26
予防技術	資格者認定証(危険物)			6	9	3	1		19
毒物	劇物取扱者		1	2	1				4
移動式クロ	レーン特別教育修了証	1	1	1	1	3			7
移動式クレ	ーン運転技能講習修了証		8	9	13	11	3	1	45
玉 掛 技	能講習修了証	1	8	11	14	11	4	2	51
衛生	竞 理 者 免 許 証		4	11	9	3			27

# 群馬県消防学校入校状況(過去10年間)

	、年	度		平	平	平	平	平	令	令	令	令	令	現合
	+	及		成	成	成	成	成	和	和	和	和	和	在職
				26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	員
課	程			年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	修了
味	任			度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	者計
初	J 任	科		8	7	7	6	3	4	4	1	2	2	132
	警	防	科	1	1	1	1	1	1	1		1	1	18
	予 防	査 察	科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	21
専	危険	物	科	1	1	1		1	1	1	2	1	1	17
科	火 災	調査	科	1	1	1	1	1	1	1		1	1	19
教	救 急	Ⅱ 課	程											15
育	救急科	( I 課 程	刑)											16
	救	急	科	8	7	7	8	5	3	5	1	2	2	106
	救	助	科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	43
幹	上級	幹部	科					1				1		1
幹部教育	中 級	幹部	科											0
育	初 級	幹部	科			1			1				1	3
	無線通	信 課	程											0
特	はしご	車 課	程											10
別教育	ビデオ碩 喉 頭	鏡講	習	1	1	1	1	1	1		2	2	1	9
育	救急救命 拡 大 追	市士処置 上加 講	置 野				2	6	8					16
	ポン	プ 操 員 課	法程		3		4		5				5	36
合	•	計		22	23	21	25	21	27	14	8	12	16	

<sup>※</sup>無線通信課程については、初任科は含まない。

### 消 防 予 算

### ≪構成市町村の消防費等≫

令和6年度当初(単位:千円)

区分市町村別	市町村予算額	消防費予算額	市町村予算に 対する比率
富 岡 市	21, 983, 000	874, 007	4.0 %
下 仁 田 町	4, 816, 300	278, 709	5.8 %
南牧村	2, 280, 000	113, 890	5.0 %
甘 楽 町	6, 474, 000	267, 037	4.1 %

### ≪広域消防費負担金≫

令和6年度当初(単位:千円)

					消防	費負担金	(1, 354, 413)							
			特別交付税割 負担金 (24,400)		消防	費関係基準財政需 ( 1,330,013								
X		分	特別交付税100%											
			高速自動車道路 に係る救急隊設	令和5年 度消防関 係基準財	基礎負担率	負 担 基礎額	基準財政需要額割	計						
		置に対する国の 財政措置		政需要額			$ \begin{array}{c c} 1,330,013 & \times [B] \\ \hline [C] \end{array} $							
				[A]	[B]%	$[A] \times [B]$	[D] %	$[A] \times [D]$						
富	畄	市	6, 100	698, 970	85	594, 125	113. 5197	793, 469	799, 569					
下	仁田	町	6, 100	210, 992	75	158, 244	100. 1645	211, 339	217, 439					
南	牧	村	6, 100	78, 207	70	54, 745	93. 4868	73, 114	79, 214					
甘	楽	町	6, 100	269, 654	258, 191									
	計		24, 400	1, 330, 013	1, 354, 413									

### ≪広域消防費経費≫

令和6年度当初(単位:千円)

消防総務費	消防施設費	計
1, 133, 870	927, 480	2, 061, 350

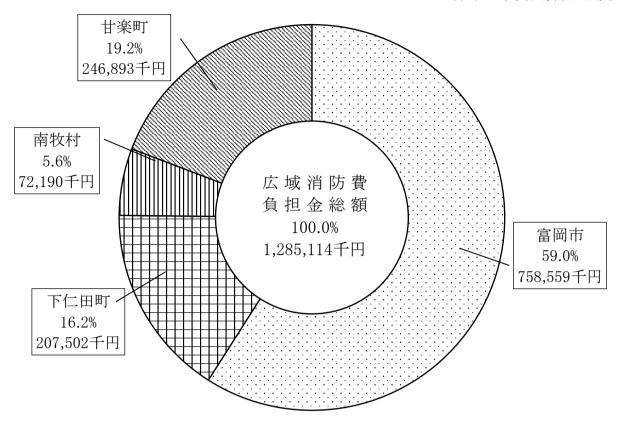
### ≪圏域内世帯及び住民一人当たり広域消防経費≫

1 世帯当り	住民1人当り
69, 075 円	31,282 円

(注:世帯数及び人口は令和6.4.1現在による)

## 広域消防費市町村別負担割合

(令和5年度決算見込額)



## 広域消防費性質別経費(歳出決算額)の推移

(単位:千円)

区	分		年	度	元 (決算額)	2 (決算額)	3 (決算額)	4 (決算額)	5 (決算見込額)
人		件		費	1,041,776 (71,169)	1,047,437 (76,119)	1,039,394 (82,719)	1,024,264 (74,796)	1,068,399 (78,293)
物		件		費	56,250	55,001	69,321	78,008	59,335
維	持	補	修	費	1,923	1,777	4,526	2,319	264
扶		助		費	12,860	13,715	13,945	14,355	15,400
補	助	j	費	等	39,145	61,058	41,044	38,560	41,792
	庁 舎	等建	設工	事費	215,560		6,630	30,041	1,151,556
建	機板	成器	具購	入費	43,659		2,522	63,140	31,158
設費	通	信	施設	費	13,200				29,348
	そ	(	か	他	7,404			183,953	19,423
公		債		費	98,197	113,795	128,264	112,612	87,899
合				計	1,529,974	1,292,783	1,305,646	1,547,252	2,504,574

※人件費には、()内の退職手当に係る総合事務組合負担金を含む。

# 令和6年度 広域組合予算

《 歳 入 》 (単位:千円)

科	目	(7	款)					(1	頁)		金	額	構	成	比
1.分	担 金	及	び	負	担	金	1. 3	負	担	金	1,62	2,006		65.7	670%
2.使	用料	774	び	手	数	料	1.1	使	用	料	1	8,360		0.7	444%
2.使	用作	及	0,	十	奴	14	2.	手	数	料		4,062		0.1	647%
3.県	支	Ź		出		金	1.	委	託	金		326		0.0	132%
4.財	產	<u> </u>		収		入	1.	財 産	運用	収入		1		0.0	000%
5.繰		j	\			金	1.1	也 会	計 繰	入金		2,167		0.0	879%
6.繰		ŧ	戏			金	1. 治	操	越	金		8,300		0.3	365%
							1.5	受 託	事 業	収入		10		0.0	004%
7.諸		Ц	又			入	2. 7	高 速	救急支	年 金		3,232		0.1	311%
							3. 🕏	維		入		2,527		0.1	025%
8.組		É	<u>^</u>			債	1. 🕯	組	合	債	80	5,300		32.6	523%
	歳		入	_	_	合		計			2,46	6,291	1	00.0	000%

《 歳 出 》 (単位:千円)

科	目 (蒜	次)				(項)					金	額	構	成	比		
1.議	会	費	1.	議			会			費		818		0.03	332%		
2.総	務	費	1.	総	剎	务	管	理 理		理費		0,911		2.46	697%		
2.総	伤	貝	2.	監	坌	Ĭ.	委	į	員 費			235		0.00	)95%		
3. 衛	生	費	1.	保	伎	健		健		<u>/-</u>	Ė	費	11	4,961		4.66	613%
4.消	防	費	1.	消			防			費	2,06	1,350		83.58	310%		
5. 教	育	費	1.	教	育	Í	総	矛	务	費		119		0.00	)48%		
0. 教	Ħ	貝	2.	看	護	専	門	学	校	費	10	1,382		4.11	107%		
6.公	債	費	1.	公			債			費	11	6,515		4.72	243%		
7. 予	備	費	1.	予			備			費	1	0,000		0.40	)55%		
	歳	出		台	ì		計				2,46	6,291		100.00	000%		

# 施設及び装備

# 消防車両等配置状況

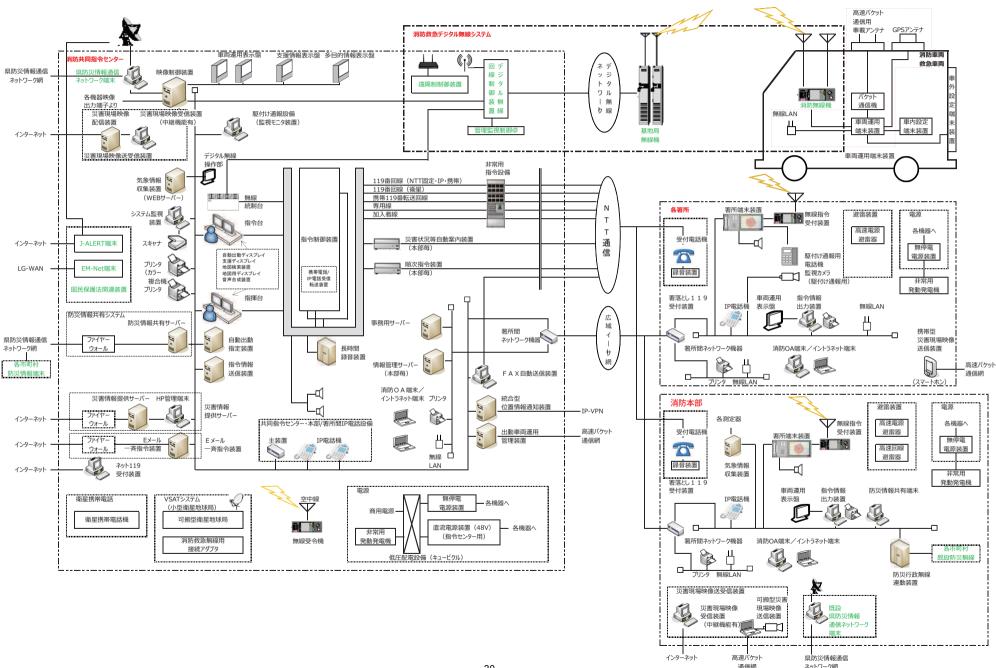
												I D JUIL /
区分	指揮車	化学車	水槽付消防ポンプ車	消防ポンプ車	救 助 工 作 車	はしご付消防車	高規格救急車	指令車	広 報 連 絡 車	運搬車	資器 材運 搬車	計
消防本部	ß 1							2	2	6		11
富岡消防	P.	1	1	1	1	1	3				2	10
甘 楽 分 暑	<u> </u>		1				1		1			3
一ノ宮分界	2		1				1		1			3
妙義分	2			1			1		1			3
下仁田消防旱	Ĭ		1	1			1	1				4
南牧分	2			1			1		1			3
西牧分遣原	Ť			1			1					2
計	1	1	4	5	1	1	9	3	6	6	2	39

#### 消防車両等一覧表

(令和6年4月1日現在)

	<u> </u>	T		n#+ →	/	\ □	(令和6年4月1日現在)
所属	区分 名称	車 両	級別	購 入 年月日	経年	過 月	無線呼出名称
	富岡指令1号車	ニッサン (エクストレイル)		H26.10.8	9	5	とみおかしれい1
	富岡指令2号車	ニッサン ( N V 200 )		R1.9.30	4	6	とみおかしれい2
	富岡指令3号車	三 菱 (ミニキャブ)		H24.9.26	11	6	とみおかしれい3
	広 報 車	トヨタ (サクシード)		H21.11.18	14	4	
消	指 揮 車	ニッサン (キャラバン)		H27.11.9	8	4	とみおかしき1
防本	運搬車1号車	スズキ (エブリイ)		H26.6.13	9	9	
部	運搬車2号車	トヨタ (カローラフィールダー)		H30.6.26	5	9	
	運搬車3号車	トヨタ (ハイエース)		H24.6.22	11	9	
	運搬車4号車	ダイハツ(ハイゼット)		H28.7.13	7	8	
	運搬車5号車	ダイハツ(ハイゼット)		H28.7.13	7	8	
	運搬車6号車	スズキ(キャリイ)		R2.1.24	4	2	
	富岡ポンプ1号車	日野 (デュトロ)	A 2	Н31.1.17	5	2	とみおかぽんぷ1
	富岡ポンプ2号車	三 菱 (ファイター)	A 2	H14.3.6	22	0	とみおかぽんぷ2
	富岡化学車	日 野 (レンジャー)	A 2	H22.1.19	14	2	とみおかかがく1
富	富岡救助工作車	日 野 (レンジャー)		H23.12.19	12	3	とみおかきゅうじょ1
岡消	富岡梯子消防車	三 菱(ザ・グレート)	18m級	H8.3.1	28	1	とみおかはしご1
防	富岡救急1号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	Н30.3.16	6	0	とみおかきゅうきゅう1
署	富岡救急2号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	H24.3.16	12	0	とみおかきゅうきゅう2
	富岡救急3号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	H26.2.27	10	1	とみおかきゅうきゅう3
	富岡資材運搬1号車	イスズ(エルフ)		H17.9.8	18	6	とみおかしざい1
	富岡資材運搬2号車	日 野(デュトロ)		H14.11.12	21	4	
甘	甘楽ポンプ1号車	日 野 (レンジャー)	A 2	H25.12.3	10	3	とみおかかんらぽんぷ1
楽分	甘楽救急1号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	R2.3.19	4	0	とみおかかんらきゅうきゅう1
署	甘楽指令1号車	ニッサン(クリッパー)		R1.10.3	4	5	とみおかかんらしれい1
<u>ー</u> ノ	一ノ宮ポンプ1号車	日 野 (レンジャー)	A 2	H24.12.19	11	3	とみおかいちのみやぽんぷ1
宮	一ノ宮救急1号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	R5.3.14	1	0	とみおかいちのみやきゅうきゅう1
分 署	一ノ宮指令1号車	スズキ (ジムニー)		H10.10.28	25	5	とみおかいちのみやしれい1
妙	妙義ポンプ1号車	日野 (デュトロ)	A 2	Н30.1.11	6	2	とみおかみょうぎぽんぷ1
義分	妙義救急1号車	トヨタ (ハイメディック)	高規格	H26.2.27	10	1	とみおかみょうぎきゅうきゅう1
署	妙義指令1号車	スズキ (ジムニー)		H11.10.15	24	5	とみおかみょうぎしれい1
下仁	下仁田ポンプ1号車	三 菱 (キャンター)	A 2	H15.11.13	20	4	とみおかしもにたぽんぷ1
田	下仁田ポンプ2号車	日 野 (レンジャー)	A 2	H23.12.16	12	3	とみおかしもにたぽんぷ2
消防	下仁田救急1号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	H29.2.22	7	1	とみおかしもにたきゅうきゅう1
署	下仁田指令1号車	スズキ (エブリイ)		H30.11.19	5	4	とみおかしもにたしれい1
南	南牧ポンプ1号車	日野 (デュトロ)	A 2	H27.12.7	8	3	とみおかなんもくぽんぷ1
牧分	南牧救急1号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	R5.3.15	1	0	とみおかなんもくきゅうきゅう1
署	南牧指令1号車	ニッサン (クリッパー)		R1.10.3	4	5	とみおかなんもくしれい1
西 牧 分	西牧ポンプ1号車	日 野 (デュトロ)	A 2	H28.1.15	8	2	とみおかさいもくぽんぷ1
ガ 造 所	西牧救急1号車	ニッサン(パラメディック)	高規格	R6.3.13	0	0	とみおかさいもくきゅうきゅう1

#### 消防通信指令システム系統図



		デジタル	消防無線	一	<b>治</b>
$  \setminus $	電話回線等	識別信号	無 線 機 型 式	出力	配置場所又は車種
	◆ 指令回線1回線	とみおかしょうぼうしょ701	VF1314B	5W	情報管理室
消	◆ 一般加入電話5回線	とみおかしれい1	VM1154LD	5W	指 令 車
	・0274-62-4325(代表)	とみおかしれい2	VM1154LD	5W	指 令 車
	•0274-64-5665(FAX)	とみおかしれい3	VM1154LD	5W	指 令 車
防	•0274-62-4326(総務課)	とみおかしき1	VM1154LD	5W	指 揮 車
	•0274-62-4306(予防課)	とみおかしき2	VM1159LD	5W	指 揮 車
	•0274-62-4333(警防課)	とみおかほんぶ100(携帯)	VM1155JD	1W	
本	◆ メールアドレス	とみおかけいぼう101(携帯)	VM1155JD	1W	
	fdtomika@gamma.ocn.ne.jp(代表·庶務係)	とみおかけいぼう102(携帯)	VM1155JD	1W	
	•総務課	とみおかしき101(携帯)	VM1155JD	1W	
部	fdtomika.syomu@utopia.ocn.ne.jp(庶務係長)	とみおかよぼう101(携帯)	VM1155JD	1W	
	fdtomika.zaimu@utopia.ocn.ne.jp(財務係長)	とみおかよぼう102(携帯)	VM1155JD	1W	
	•予防課	とみおかぽんぷ1	VM1154LD	5W	ポンプ車
•	fdtomika.yobou@bird.ocn.ne.jp(予防係)	とみおかかがく1	VM1154LD	5W	化 学 車
	fdtomika.kikenbutu@bird.ocn.ne.jp(危険物係)	とみおかぽんぷ2	VM1154LD	5W	水槽付ポンプ車
	•警防課	とみおかしざい1	VM1154LD	5W	資器材運搬車
富	fdtomika.keibou@mountain.ocn.ne.jp(警防係)	とみおかきゅうじょ1	VM1154LD	5W	救助工作車
	fdtomika.ambu@lime.ocn.ne.jp(救急救助係長)	とみおかはしご1	VM1154LD	5W	はしご付消防車
1771	•指揮管理課	とみおかきゅうきゅう1	VM1154LD	5W	高規格救急車
岡	tomisirei119@fancy.ocn.ne.jp	とみおかきゅうきゅう2	VM1154LD	5W	高規格救急車
	•富岡消防署	とみおかきゅうきゅう3	VM1154LD	5W	高規格救急車
消	tomi119@star.ocn.ne.jp	とみおか100(携帯) VM1155JD			
相	<ul><li></li></ul>	とみおか101(携帯)	VM1155JD	1W	
	◆ 市町村防災行政無線(遠隔制御器)	とみおか102(携帯)	VM1155JD	1W	
防	◆ 群馬県防災情報通信ネットワークシステム	とみおか110(携帯)	VM1155JD	1W	
190	◆ 群馬県統合型医療情報 システム	とみおか201(携帯)	VM1155JD	1W	
	•案内番号 0274-64-0099	とみおか202(携帯)	VM1155JD	1W	
署	◆ 火災テレホンサービス	とみおかきゅうじょ101(携帯)	VM1155JD	1W	
4	·0180-99-2228	とみおかはしご101(携帯)	VM1155JD	1W	
甘	◆ 指令回線1回線	とみおかかんらぶんしょ703	VF1314B	5W	事 務 室
	◆ 一般加入電話1回線	とみおかかんらぽんぷ1	VM1154LD	5W	<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>
楽	·0274-74-3139(FAX兼用)	とみおかかんらしれい1	VM1154LD	5W	指令車
	◆ 甘楽町役場内線1回線	とみおかかんらきゅうきゅう1	VM1154LD VM1154LD	5W	高規格救急車
分	◆ メールアドレス	かんら101(携帯)	VM1155JD	1W	间观旧状态平
署	fdtomika.kanra@voice.ocn.ne.jp	かんら201(携帯)	VM1155JD VM1155JD	1W	
有一	◆ 指令回線1回線	とみおかいちのみやぶんしょ702	VF1314B	5W	事 務 室
[ , [	◆ 一般加入電話1回線	とみおかいちのみやぽんぷ1	VM1154LD	5W	<u>** ** *******************************</u>
1	•0274-63-2441(FAX兼用)	とみおかいちのみやしれい1	VM1154LD	5W	指令車
宮	◆ メールアドレス	とみおかいちのみやきゅうきゅう1	VM1154LD VM1154LD	5W	高規格救急車
分	◆ メールアドレス fdtomika.ichinomiya@angel.ocn.ne.jp	いちのみや101(携帯)	VM1154LD VM1155.JD	1W	
署	racommanomiya@angen.0011.116.jp	いちのみや201(携帯)	VM1155JD VM1155JD	1W	
者 妙		とみおかみょうぎぶんしょ704	VF1314B	5W	事 務 室
	<ul><li>◆ 一般加入電話1回線</li></ul>	とみおかみょうぎぽんぷ1	VM1154LD	5W	ポンプ車
義	→ 一	とみおかみょうぎしれい1	VM1154LD VM1154LD	5W	指令車
	· · · ·	とみおかみょうぎきゅうきゅう1	VM1154LD VM1154LD	5W	高規格救急車
分	◆ メールアドレス fdtomika.myougi@voice.ocn.ne.jp			1W	n 凡竹 以 忌 毕
	idtolilika.lilyougi@voice.ocn.he.jp	みょうぎ101(携帯)	VM1155JD		
署		みょうぎ201(携帯)	VM1155JD	1W	

		消防	無	Á	線			
$\setminus$	電話回線	識別信号	無 線 機 型 式	出力	配又	置は	場車	所種
	◆ 指令回線1回線	とみおかしもにたしょ705	VF1314B	5W	通	信	i	室
下	◆ 一般加入電話1回線	とみおかしもにたぽんぷ1	VM1154LD	5W	ポ	ン	プ	車
仁	•0274-82-2229	とみおかしもにたぽんぷ2	VM1154LD	5W	水村	曹付オ	ペンフ	『車
	•0274-82-2472(FAX)	とみおかしもにたしれい1	VM1154LD	5W	指	令	ì	車
田	◆ メールアドレス	とみおかしもにたきゅうきゅう1	VM1154LD	5W	高丸	見格	救 急	車
消	shimonita.shoubosho@cotton.ocn.ne.jp	しもにた100(携帯)	VM1155JD	1W				
<del>17-</del> 1		しもにた101(携帯)	VM1155JD	1W				
防		しもにた102(携帯)	VM1155JD	1W				
署		しもにた103(携帯)	VM1155JD	1W				
		しもにた201(携帯)	VM1155JD	1W				
南	◆ 指令回線1回線	とみおかなんもくぶんしょ706	VF1314B	5W	事	矜	Š	室
Holo	◆ 一般加入電話1回線	とみおかなんもくぽんぷ1	VM1154LD	5W	ポ	ン	プ	車
牧	・0274-87-2050(FAX兼用)	とおみおかなんもくしれい1	VM1154LD	5W	指	令	ì	車
分	◆ メールアドレス	とみおかなんもくきゅうきゅう1	VM1154LD	5W	高丸	見格	救 急	車
/•	fdtomika@nanmoku.ne.jp	なんもく101(携帯)	VM1155JD	1W				
署		なんもく201(携帯)	VM1155JD	1W				
西	◆ 指令回線1回線	とみおかさいもくぶんけんじょ707	VF1314B	5W	事	矜	5	室
牧	◆ 一般加入電話1回線	とみおかさいもくぽんぷ1	VM1154LD	5W	ポ	ン	プ	車
分	・0274-84-2239(FAX兼用)	とみおかさいもくきゅうきゅう1	VM1154LD	5W	高丸	見格	救急	車
遣	◆ メールアドレス	さいもく101(携帯)	VM1155JD	1W				
所	fdtomika.saimoku@voice.ocn.ne.jp	さいもく201(携帯)	VM1155JD	1W				

## 主要な資器材配備状況

署別	富岡	甘楽	一ノ宮	妙 義	下仁田	南牧	西牧	合 計
器具名	消防署	分 署	分 署	分署	消防署	分 署	分遣所	
《消防用資器材》								
空 気 呼 吸 器	11	4	4	4	7	4	4	38
空気ボンベ	25	8	8	8	15	7	7	78
耐 熱 服	6							6
携带用発電機(投光器付)	4	1	1	1	2	1	1	11
消 火 器(粉末20型)	5	1	1	1	3	1	1	13
エンジンカッター	1				1			2
携帯用拡声器	3	2	1	1	3	3	1	14
発泡原液(単位:リットル)	1,342	360	200	75	490	184	40	2,691
背負式消火水のう	16	5	4	5	6	5	5	46
()は県消防保安課から借用		(1)	(3)		(2)			(6)
有害ガス測定器(複合型)	1				1			2
三 連 は し ご	5	1	1	1	2	1		11
耐 電 用 具	2				2			4
墜落制止用器具(胴ベルト型)	4	2	2	2	3	2	2	17
万 能 斧	4	2	2	1	2	2	1	14
送 排 風 機	1							1

《救助用資器材》								
救 命 索 発 射 銃	2							2
救命ボート (ゴム)	2				1			3
救 命 胴 衣	13	6	3	3	7	6	6	44
救 命 浮 環	4	1	1	1	1	1	1	10
油 圧 式 救 助 器 具	1			1				2
大型油圧式救助器具	1							1
空 気 呼 吸 器	13							13
空気ボンベ	40							40
エンジンカッター	3							3
チェンソー	3					1	1	5
ハンマードリル	2							2
有害ガス測定器(複合型)	2							2
放射線測定器	1							1
除染テント	1							1

署別	富岡	甘楽	一ノ宮	妙 義	下仁田	南牧	西 牧	
器具名	消防署	分 署	分 署	分署	消防署	分 署	分遣所	合 計
《救助用資器材》								
検知管式有毒ガス測定器	1							1
三連はしご	2							2
万 能 熔 断 機	1							1
携帯用拡声器	5							5
化 学 防 護 服	4							4
バスケット担架	3							3
緩降機	2							2
空気式救助マット	1							1
可搬ウィンチ	3							3
救 助 用 縛 帯	2							2
塩素ガス中和用散布機	1							1
張 力 計	2							2
マット型空気ジャッキ	1							1
空 気 工 具	1							1
空 気 鋸	2							2
送 排 風 機	2							2
墜落制止用器具(胴ベルト型)	4							4
墜 落 制 止 用 器 具 (フルボディーハーネス型)	10							10
救 助 用 平 担 架	1				1			2
滑車	26				2			28
万 能 斧	4							4
サバイバースリング	1							1
か ぎ 付 は し ご	3							3
ワイヤー はしご	1							1
バックボード	2							2
救 助 工 具	4							4
簡易呼吸器	2							2
簡易起重機	1							1
車 両 移 動 器 具	4							4
携帯警報器	10	3	2	2	2	2	2	23
携带投光器	5							5

							I	
署別	富岡	甘楽	一ノ宮	妙 義	下仁田	南牧	西牧	合 計
器具名	消防署	分署	分署	分署	消防署	分署	分遣所	
《救急用資器材》								
酸 素 蘇 生 器	2	1	1	1	1	1	1	8
酸素吸入器	3	1	1	1	1	1	1	9
紫外線殺菌器								0
酸素ボンベ	40	5	10	5	20	10	10	100
スクープストレッチャー	4	2	1	1	1	1	1	11
電池式自動吸引器	3	1	1	1	1	2	2	11
心肺蘇生用背板	3	1			1		1	6
陰圧式固定マット	3	1		1	1	0	1	7
喉 頭 鏡	7	2	2	2	3	2	2	20
血 圧 計	3	2	1	2	2	2	1	13
マギール鉗子	6	6	2	3	4	5	5	31
自 動 手 指 消 毒 器	2			1	1		0	4
エアータオル	1		1	1	1	1	1	6
観察用モニター	3	1		1	2	1	0	8
高 感 度 聴 診 器			1			1	1	3
電 子 聴 診 器	2	2	1	1	1	1	1	9
自動式心マッサージ器	2	1	1	1	1	1	1	8
心電図伝送装置	1					1		2
半自動式除細動器	3	1		1	1		1	7
携帯型モニタリング機能付除細動器			1			1	1	3
輸液ポンプ	2			1	1		0	4
自動式人工呼吸器	3	1	1	1	1	1	1	9
気管挿管セット	3	1	1	1	1	1	1	9
車両用オゾン発生器	3	1	2	1	1	1	2	11
自動体外式除細動器	2	1	1	1	1	2	1	9
高 圧 蒸 気 滅 菌 器	1							1
バックボード	5	2	1	2	2	3	2	17
スピードボード		1		1	1	0	1	4
薬剤投与セット	3	1	1	1	1	1	1	9
オゾン水発生装置		1						1
静脈可視化装置			1			1	1	1
					<u> </u>		<u> </u>	

署別	富岡	甘楽	一ノ宮	妙 義	下仁田	南牧	西 牧	스 킈.
器具名	消防署	分 署	分署	分署	消防署	分 署	分遣所	合 計
《 救 急 用 資 器 材 》								
救 急 用 ダ ミ ー	17	4		2	5	1		29
気道管理トレーナー	2							2
点滴・採血トレーナー	1							1
高度救急シミュレーター	2	1			1			4
AED トレーナー	14	5		1	4	1		25
血糖測定・ブドウ糖投与セット	2	1	1	1	1	1	1	8
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	3		1	1		1	1	7

《緊急援助隊資器材》	富岡洋	肖防署配備
エアードームテント	2	燃料携行缶 2
テント(5人用)	0	防 護 マ ス ク 8
プライベートテント	2	放射線測定器各種 25
発 電 機	1	折 畳 み ベ ッ ド 20
バッテリー	1	寝 袋 28
スポットエアコン	1	ラ ン タ ン 1
ファンヒーター	1	簡 易 ト イ レ 6
リ ヤ カ ー	2	

《指揮活動用資器材》	指揮管	管理課配備
指 揮 板	1	消防活動用無人航空機 1
衛 星 携 帯 電 話	1	風 向 · 風 速 計 1
災害現場映像送受信装置	1	水 中 ラ イ ト 1
ウェアラブルカメラ	1	イージーアップテント 1
熱画像カメラ	1	携 帯 拡 声 器 2
バルーン照明	1	

# 火災統計

## 市町村別火災発生状況(その1)

富一	岡 甘	楽 広 域	
面	積	488.67	Km²
人	口	65,895	人
世帯	数	29,842	世帯
建物火	災	21	件
林野火	災	2	件
車両火	災	4	件
その他火	災	10	件
計		37	件
見積損害	額	78,429	千円

	富	岡	市	
面		積	122.85	Km²
人		口	45,700	人
世	帯	数	20,713	世帯
建	物火	災	11	件
林	野 火	災	0	件
車	両 火	災	1	件
そ	の他火	災	9	件
	計		21	件
見	積 損 害	額	52,268	千円

	下	仁	田町	
面		積	188.38	Km²
人			6,260	人
世	帯	数	3,139	世帯
建物	7 火	災	3	件
林 野	火	災	1	件
車両	j 火	災	1	件
その	他火	災	0	件
	計		5	件
見積	損 害	額	9,284	千円

	南	牧	村	
面		積	118.83	Km²
人		口	1,467	人
世	帯	数	865	世帯
建	物火	災	2	件
林	野 火	災	0	件
車	両 火	災	1	件
その	の他火	災	0	件
	計		3	件
見利	漬損害	額	6,806	千円

		甘	楽	町	
面			積	58.61	Km²
人			П	12,468	人
世	苲	<b></b>	数	5,125	世帯
建	物	火	災	5	件
林	野	火	災	1	件
車	両	火	災	1	件
そ	の化	也火	災	1	件
	言	+		8	件
見	積掛	員 害	額	10,071	千円

(面積、人口、世帯数は令和6年4月1日現在)

#### 市町村別火災発生状況(その2)

(令和5年)

																						( 11 J.H c	<u> </u>
	区 分	٠١٠	火	災	種	別	焼	指	_ <del>_</del>	東	数	焼	損面	積	り	災	死傷	傷者	損	害	額	(千	円 )
		火										建	物										
	\	災	建	林	車	そ	合	全	半	部	ぼ	床	表	林	世	人	死	傷	合	建	林	車	そ
		件数				の				分		面積	面積	野									の
市町村	寸別人	25/	物	野	両	他	計	焼	焼	焼	や	( m²)	( m²)	(a)	帯	員	者	者	計	物	野	両	他
合計(	(広域)	37	21	2	4	10	45	17	0	14	14	2,850	121	7	21	47	1	2	78,429	68,688	0	7,259	2,482
富	司 市	21	11		1	9	32	12		11	9	1,868	113		17	40		1	52,268	49,754		32	2,482
下仁	田町	5	3	1	1		4	1			3	151	2	7	1	1			9,284	2,634		6,650	
南 牝	文 村	3	2		1		2	1		1		289			1	4	1	1	6,806	6,259		547	
甘涛	美 町	8	5	1	1	1	7	3		2	2	542	6		2	2			10,071	10,041		30	

# 令和5年中の主な火災発生状況 (損害額500万円以上)

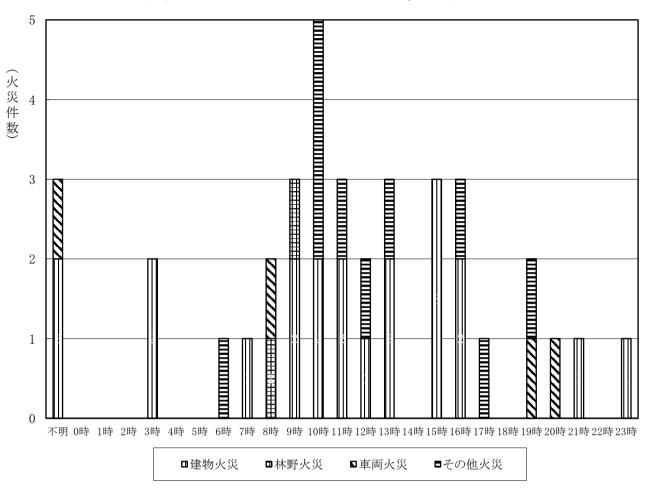
			焼損	面積		煩	- 損		<u>数</u>	77 1 1 1 1 1 1
			建	物	林					
出火月日	出火時刻	出火場所	床面	表面	野	全	半	部 分	ぼ	火災種別
			積	積	-1	焼	焼	焼	\$	
			(m²)	(m²)	(a)					
2月6日	13時50分	富岡市上丹生地内	664	9		2		2	1	建物火災
4 <i>)</i> (日にち及び		南牧村大字檜沢地内	281			1				建物火災
4月29日	9時38分	甘楽町大字轟地内	474	3		2		1		建物火災
9月3日	7時26分	富岡市七日市地内	123	25		1		2	2	建物火災
9月25日	20時05分	下仁田町大字馬山地内								車両火災
11月19日	10時30分	富岡市神成地内	207	33		1		2	2	建物火災
12月15日	時分不明	富岡市野上地内	514			2				建物火災

#### 月別火災発生状況

( 令和5年 )

区分		y	く災	種	別	烰	生 推	員札	東	数	焼	損面	積	り	災	死(	<b>傷者</b>	損	害	額	(千円	104 )
	火災	建	林	車	そ	合	全	半	部	ぼ	建	物	林	世	人	死	傷	合	建	林	車	そ
	件				の				分		床面積	表面積	野									Ø
月別	数	物	野	両	他	計	焼	焼	焼	や	( m²)	( m²)	(a)	帯	員	者	者	計	物	野	両	他
1	4	2	1		1	2			1	1	8		7	1	4		1	1,138	1,138			
2	5	2		1	2	6	3		2	1	684	9		4	5	1		10,605	10,033		547	25
3	5	2			3	8	3		3	2	199	46		2	4			5,909	3,452			2,457
4	5	4			1	9	5		1	3	987	5		3	8			15,384	15,384			
5	2	1			1	1	1				39			1	1		1	388	388			
6	1				1	0												0				
7	2	2				2			1	1	10	3		1	1			134	134			
8	3	1	1	1		1	1				58							4,218	4,188		30	
9	4	2		1	1	6	1		2	3	123	25		5	15			18,989	12,339		6,650	
10	2	1		1		1			1		9			1	1			339	307		32	
11	3	3				7	1		3	3	219	33		3	8			11,490	11,490			
12	1	1				2	2				514							9,835	9,835			
合 計	37	21	2	4	10	45	17	0	14	14	2,850	121	7	21	47	1	2	78,429	68,688	0	7,259	2,482

#### 時 間 別 火 災 発 生 状 況 (令和5年)



#### 市町村党知別火災発生状況

( 令和5年 )

市町	覚 丁村別	知別	火災報知 専用電話	火災報知 専用電話 (携 帯)	加入電話	かけつけ 通 報	警察電話	事後聞知	その他	<u></u>
富	岡	市	8	12	1					21
下	仁 田	町	2	2				1		5
南	牧	村		1				2		3
甘	楽	町	3	2				2	1	8
広		域	13	17	1	0	0	5	1	37

#### 原因別火災発生状況

火	区分	広	富	下	南	甘	焼	り	ŋ	死傷	島者	焼	損面	積	
災				仁			損	災	災	<b>ч</b> :	炬	建	物	林	損害額
種			畄	田	牧	楽	棟	世	人	死者	傷者	床面	表面	野	(千円)
別	発生原因	域	市	町	村	町	数	帯	員	白	伯	積 (㎡)	積 (㎡)	(a)	
	たき火・ごみ焼却	3				3	5	1	1			532	3		9,907
	火 遊 び														
	たばこ	1	1				5	2	6			207	33		9,025
建	電気機器・配線	5	4	1			9	8	19			164	25		15,437
	こ ん ろ	1			1		1	1	4		1	8			1,133
	ストーブ・こたつ	1	1				5	3	4			664	9		9,697
物	煙    突														
	放火・放火の疑い														
	そ の 他	5	2	1		2	6	3	4		1	79	11		1,858
	不明	5	3	1	1		14	3	9			1,196	40		21,631
	たき火・ごみ焼却	2		1		1								7	
林	火 遊 び														
771	たばこ														
田マ	放火・放火の疑い														
野	そ の 他														
	不明														
	内 燃 機 関														
	電気機器・配線														
車	マッチ・ライター														
両	放火・放火の疑い														
	そ の 他	3	1	1		1									6,712
	不 明	1			1					1					547
	たき火・ごみ焼却	5	4			1									
そ	電気機器・配線														
の	たばこ														
	放火・放火の疑い														
他	そ の 他	5	5												2,482
	不明														
	合 計	37	21	5	3	8	45	21	47	1	2	2,850	121	7	78,429

### 火 災 発 生 時 の 気 象 状 況

《風向》 (令和5年)

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
区別	1	2	O	1	Ü	0	•	0	,	10	11	10	н
無風													0
北											1		1
北北東					1			1					2
北東	1		1										2
東北東		1		1			1	2	1				6
東	1		1	1									3
東南東				1		1			1		1		4
南東													0
南南東													0
南													0
南南西	1												1
南西													0
西南西													0
西	1	1	2	1	1				1	1	1		9
西北西		2		1			1		1			1	6
北西		1	1										2
北北西										1			1
計	4	5	5	5	2	1	2	3	4	2	3	1	37

《風速》 (令和5年)

月別区別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1 m/sec未満	2		1			1			1				5
1 m/sec以上	1	3		1				2	1	1	1		10
2 m/sec以上	1	1	1				2		2			1	8
3 m/sec以上		1	1		2					1			5
4 m/sec以上			1	2							1		4
5 m/sec以上				1				1					2
6 m/sec以上				1							1		2
7 m/sec以上			1										1
8 m/sec以上													0
計	4	5	5	5	2	1	2	3	4	2	3	1	37

※消防本部(富岡市富岡1922-7)による計測値

#### 火 災 発 生 時 の 気 象 状 況

《 天 候 》 (令和5年)

月別区別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
快晴													0
晴	4	4	3	4			1	2	3	2	2		25
雪													0
曇			1		2		1	1	1		1	1	8
雨													0
雷雨		1	1	1		1							4
<b>1</b>	4	5	5	5	2	1	2	3	4	2	3	1	37

《湿度》 (令和5年)

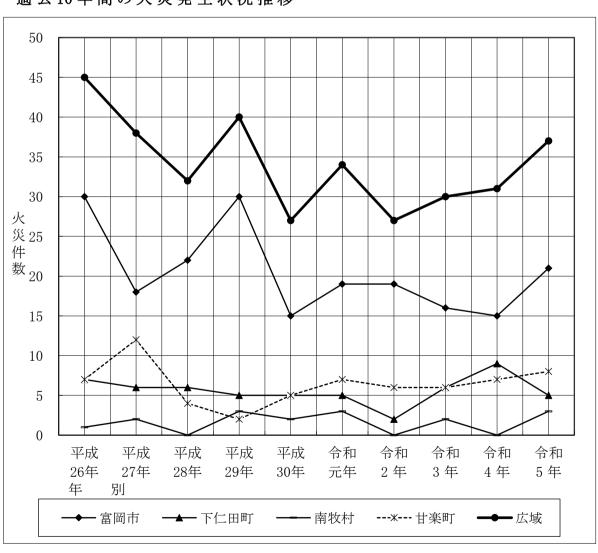
月別区別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
19%以下													0
20 ~ 29 %		1			1		1						3
30 ~ 39 %		3	1	1									5
40 ~ 49 %	2										2		4
50 ~ 59 %	2							1	1		1		5
60 ~ 69 %			2	1									3
70 ~ 79 %				2				1		1			4
80 ~ 89 %			1	1			1			1			4
90 ~100 %		1	1		1	1		1	3			1	9
計	4	5	5	5	2	1	2	3	4	2	3	1	37

※消防本部(富岡市富岡1922-7)による計測値

過去10年間の火災発生状況

年別 区別	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
富岡市	30	18	22	30	15	19	19	16	15	21
下仁田町	7	6	6	5	5	5	2	6	9	5
南牧村	1	2	0	3	2	3	0	2	0	3
甘楽町	7	12	4	2	5	7	6	6	7	8
広 域	45	38	32	40	27	34	27	30	31	37

過去10年間の火災発生状況推移

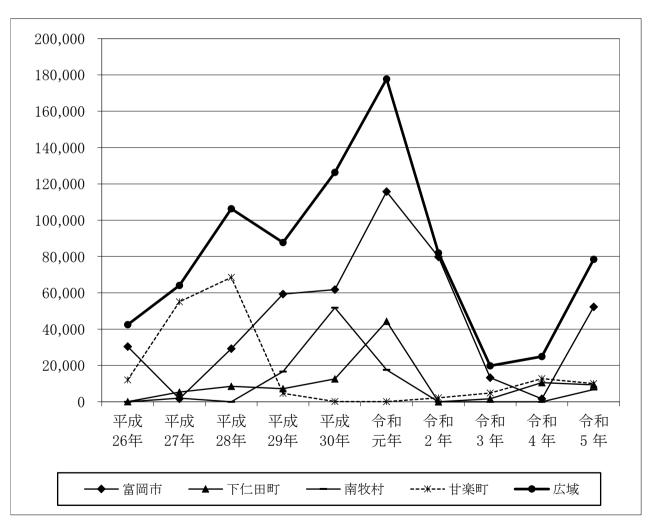


過去10年間の火災損害額状況

区		<b>F別</b>	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
富	岡	于	30,360	1,641	29,233	59,274	61,766	115,733	79,801	13,311	1,625	52,268
下	仁田	町	36	5,354	8,571	7,166	12,603	44,302	0	1,649	10,577	9,284
南	牧	村	0	2,015	0	16,627	51,788	17,633	0	14	0	6,806
甘	楽	町	12,053	55,111	68,502	4,618	140	100	2,218	4,849	12,768	10,071
広		域	42,449	64,121	106,306	87,685	126,297	177,768	82,019	19,823	24,970	78,429

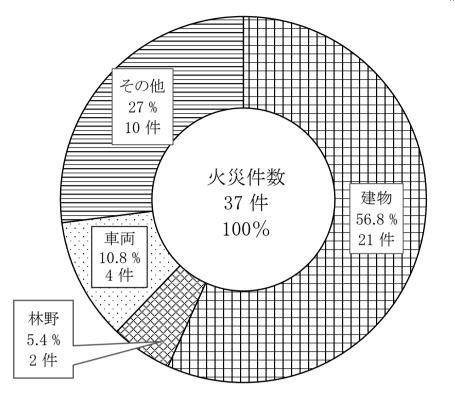
(単位:千円)

過去10年間の火災損害額状況推移



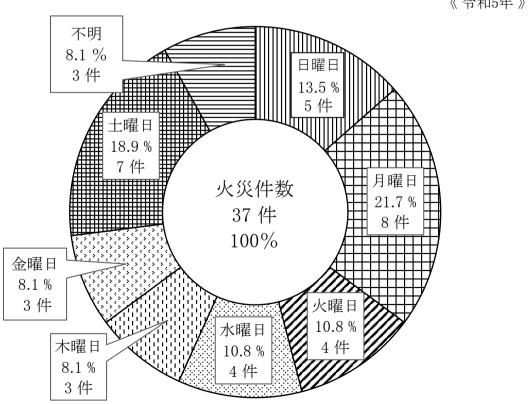
#### 火 災 種 別 比 率

《令和5年》



#### 日別火災発生比率 曜

《令和5年》



#### 上信越自動車道火災出動状況

(令和5年)

			(1-10-17
	出動月日	火災種別	出 火 場 所
			該当火災無し

#### 初期消火器具等使用状況

(令和5年)

区分	水道水等	消火器	水バケツ	寝具、衣類を 掛けた	その他	使用なし	合 計
件 数	10	7	3	0	3	14	37

#### 全火災1件当たりの損害額

	富岡市	下仁田町	南牧村	甘楽町	広 域
令和4年	108	1,175	0	1,824	805
令和5年	2,489	1,857	2,269	1,259	2,120

※単位(千円)

#### 人口1万人当たりの出火率

		人口	件	数	出	火 率
富岡甘	楽広域	6.6万人		37 件	令和5年	5.6
群	,県	189.7万人		759 件	令和5年	4.0
全	玉	12,592.7万人		36,314 件	令和4年	2.9

# 救急 • 救助統計

#### 月 別 救 急 出 動 件 数

			救	:	急	j	<b></b>	古	<b>女</b>	種		別			
区	火	自	水	交	労	運	1	加	自	急	そ	0)		他	合
分	災	然災害	難	通事故	働災害	動競技	般負傷	害	損行為	病	転院搬送	医師 搬 送	資器材等輸送	その他	計
1月	1			11	2	1	49		2	223	20				309
2月	2			12	5	2	41		1	142	19	1			225
3月	2			8	2	1	37		6	124	15			2	197
4月				17	1	4	38		2	157	25			1	245
5月	3		1	19	1		39		1	167	22			1	254
6月				17	3	4	27		1	155	25				232
7月				10	8	1	45	1	1	203	30	1		3	303
8月				9	3		47		3	237	21				320
9月				20	5		46			193	27			1	292
10月				18	1		44		5	192	27	1		4	292
11月				18	1	1	41		1	161	28				251
12月				15	1		52		1	234	28	1		1	333
計	8		1	174	33	14	506	1	24	2,188	287	4		13	3,253

不搬送
27
15
16
12
22
6
23
22
18
27
13
23
224

## 月 別 搬 送 人 員

			救		<del></del>	<u> </u>	事	古	ζ	種	Ì	別		· · ·	19 <del>11-</del> )
区	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	0)	)	他	合
分	災	然災害	難	通事故	働 災 害	動競技	般負傷	害	損行為	病	転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他	計
1月	1			13	2	1	47		2	198	20				284
2月				12	5	2	40		1	133	19				212
3月				8	2	1	35		4	116	15				181
4月				18	1	4	36		1	151	25				236
5月	1			16	1		36			157	22				233
6月				18	3	4	27		1	149	25				227
7月				10	8	1	43	1	1	187	29				280
8月				6	3		45		2	223	21				300
9月				21	5		45			180	27				278
10月				18	1		40		4	176	26				265
11月				16	1	1	40		1	152	28				239
12月				16	1		52		1	213	28				311
計	2	0	0	172	33	14	486	1	18	2,035	285	0	0	0	3,046

### 市町村別救急出動状況

出動	件	数												(令和	15年)	
			救		急	<u> </u>	事	古	Ź	種	Ì	別				
区	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	T)	)	他	合	不
		然		通	働	動	般		損		転	医	資 器 材	そ		搬
分		災		事	災	競	負		行		院	師	材	の		送
	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	搬送	搬送	等輸送	他	計	
富岡市	5		1	100	25	7	319	1	18	1,409	248	3		8	2,144	152
下仁田町				32	6		76		3	311	21	1		2	452	33
南牧村	2			5	1	1	30			132				2	173	9
甘楽町				29	1	6	81		3	331	18			1	470	26
高速道路	1			8						4					13	4
その他										1					1	
計	8	0	1	174	33	14	506	1	24	2,188	287	4	0	13	3,253	224

	人	<u>員</u>												(令和	15年)
			救		急	<u> </u>	事	故	Ź	種	i	別			
区	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	T)	)	他	合
		然		通	働	動	般		損		転	医	資 器	そ	-
分		災		事	災	競	負		行		院	師	材	の	
	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	搬送	搬送	材等輸送	他	計
富岡市	1			101	25	7	306	1	13	1,300	246				2,000
下仁田町				28	6		73		3	291	21				422
南牧村	1			5	1	1	29			127					164
甘楽町				27	1	6	78		2	312	18				444
高速道路				11						4					15
その他										1					1
計	2	0	0	172	33	14	486	1	18	2,035	285	0	0	0	3,046

### 署所別救急出動状況

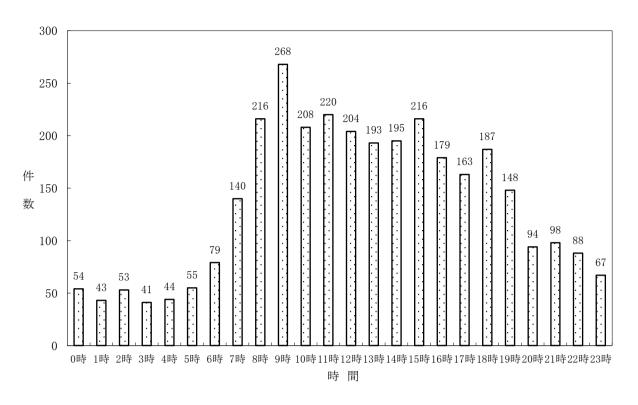
出 動	件	数												(令和	15年)	
		才	效		急		事		故		種		另	IJ		
区	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	T)	)	他	合	不
		然		通	働	動	般		損		転	医	資 器	そ	Π'	不搬送
分		災		事	災	競	負		行		院搬	師搬	材	の	計	
	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	送	送	等輸送	他		
富岡消防署	5			59	9	6	178	1	7	823	217			3	1,308	71
甘楽分署	1			32	2	5	84		5	358	23			2	512	33
一ノ宮分署	1		1	33	9		89		7	407	24	1		3	575	57
妙義分署				14	6	2	51		3	159	2			1	238	22
下仁田消防署	1			16	4		60		1	241	21			1	345	17
南牧分署				7	2	1	29			134				2	175	9
西牧分遣所				13	1		15		1	66				1	97	12
消防本部												3			3	3
計	8	0	1	174	33	14	506	1	24	2,188	287	4	0	13	3,253	224

搬 送 人 員 (令和5年)

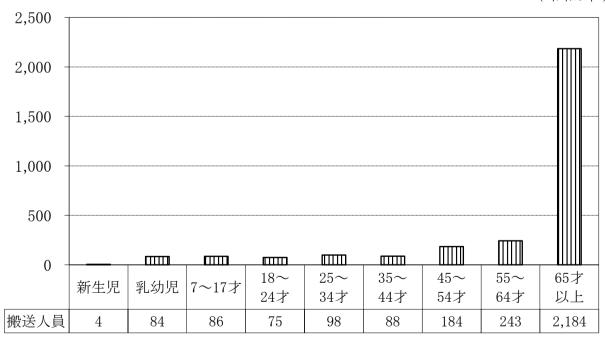
		1	效		急		事		故		種		另	ij	
区	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	T)	)	他	合
		然		通	働	動	般		損		転	医红	資 器	そ	
分	災	災害	難	事故	災害	競技	負傷	害	行為	病	院 搬	師 搬	材等輪	Ø	計
	<i>y</i> Ç	音	天世	以	音	1又	一一一		柯	7/1	送	送	輸送	他	
富岡消防署	1			57	9	6	175	1	4	771	217				1,241
甘楽分署				31	2	5	81		3	336	23				481
一ノ宮分署				34	9		85		6	367	22				523
妙義分署				16	6	2	45		3	145	2				219
下仁田消防署	1			15	4		60		1	227	21				329
南牧分署				7	2	1	27			129					166
西牧分遣所				12	1		13		1	60					87
消防本部															0
計	2	0	0	172	33	14	486	1	18	2,035	285	0	0	0	3,046

#### 時間別救急出動件数

(令和5年)

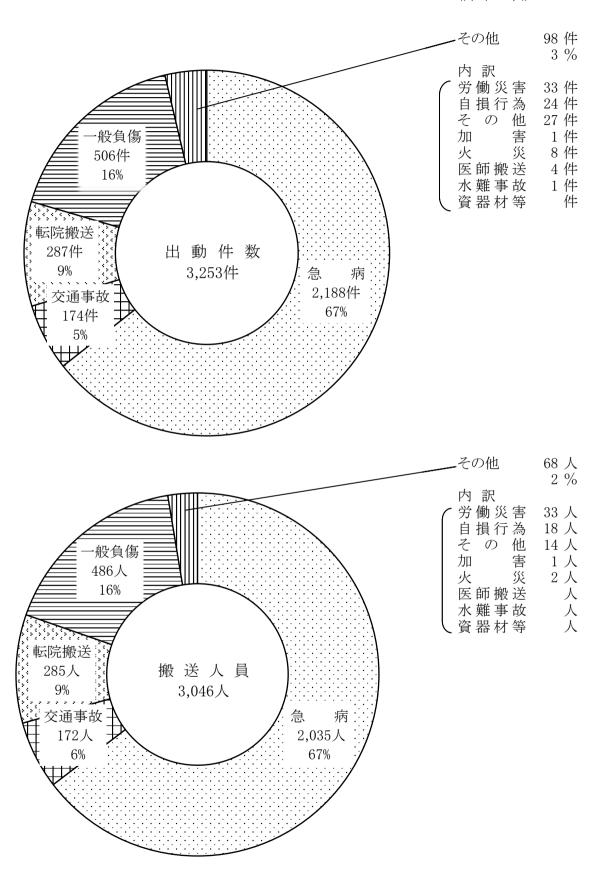


#### 搬送者の年齢別区分



#### 救 急 事 故 種 別 状 況

《令和5年》



#### 事故種別救急出動状況

(過去5年間)

			Ž	效	急		事	故		種	別	J	
年	区	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ
				然			働	動	般		損		の
別	分			災			災	競	負		行		()
		計	災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他
元年	出動件数	2,914	12	4	4	182	31	17	482	1	17	1,903	261
九午	搬送人員	2,738	6	3	2	183	32	17	459	1	13	1,783	239
2年	出場件数	2,601	6		1	188	24		459	7	24	1,683	209
24	搬送人員	2,482	4			192	24		450	7	16	1,596	193
3年	出場件数	2,688	6		1	159	38	9	451	2	24	1,731	267
3+	搬送人員	2,558	4			155	36	9	436	2	16	1,653	247
4年	出場件数	2,953	8			178	29	9	468	5	23	1,979	12
44	搬送人員	2,725	3			171	29	9	447	5	13	1,811	237
5年	出場件数	3,253	8		1	174	33	14	506	1	24	2,188	304
0+	搬送人員	3,046	2			172	33	14	486	1	18	2,035	285

#### 救急病院等テレホン案内サービス問合せ件数

科別	内科	小児科	外科	脳外科	産婦人科	整形外科	泌尿器科	耳鼻科	眼科	精神科	皮膚科	歯科	その他	合計
月別														
1 月	6	18	1	3	0	4	0	0	4	0	2	0	1	39
2 月	10	16	2	3	2	2	0	0	0	1	0	0	1	37
3 月	6	11	0	6	0	4	1	2	0	0	1	1	1	33
4 月	6	11	4	2	0	3	0	0	2	1	1	0	3	33
5 月	18	23	4	3	0	6	0	1	3	0	2	1	4	65
6 月	8	14	8	6	0	9	0	0	1	0	0	1	4	51
7 月	12	25	9	4	1	8	1	1	2	0	2	0	2	67
8 月	24	27	9	5	2	11	1	4	1	0	0	0	4	88
9 月	14	15	6	7	0	3	0	1	1	0	0	1	6	54
10月	9	25	9	10	0	5	0	0	1	0	4	1	1	65
11月	8	10	8	5	0	10	0	1	0	1	3	0	5	51
12月	12	14	0	7	0	6	1	1	4	0	2	1	5	53
計	133	209	60	61	5	71	4	11	19	3	17	6	37	636

#### 事故種別覚知別救急出動件数

(令和5年)

												• • •	11.0 1 /
		_	覚 知	別	自	己	専用	加入	警 察	かけつ	消防	その他	合計
事故	別				覚	知	電 話	電 話	電 話	け通報	無線	-C 07 IE	
火				淡			5		1		2		8
自	然	災		害									0
水	難	事		故					1				1
交	通	事		故			139	4	19	1	11		174
労	働	災		害			32			1			33
運	動	競		技			14						14
_	般	負		傷			474	5	9	8	7	3	506
加	害	事		故			1						1
自	損	行	1	為			20		3		1		24
急				病		1	2,083	47	25	27	4	1	2,188
そ	転	院	搬	送			286	1					287
0	医	師	搬	送							4		4
	資	材	輸	送									0
他	そ	O,	)	他			9	1				3	13
合			計			1	3,063	58	58	37	29	7	3,253

#### 事故種別曜日別救急出動件数

-											\ \	1 4 HO — )
事故	別		星 日	別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合 計
火			Ş	災	2	2	1			2	1	8
自	然	災	*	害								0
水	難	事	Ē	坆		1						1
交	通	事	Ē	坆	19	32	29	18	24	24	28	174
労	働	災	-	害	3	4	4	6	4	8	4	33
運	動	競	1	技	5			2	1	1	5	14
_	般	負	1	傷	63	69	81	72	83	62	76	506
加	害	事	Ē	牧	1							1
自	損	行	1	為	4	7	3	4	1	5		24
急			}	病	334	354	327	287	294	300	292	2,188
そ	転	院	搬	送	19	45	51	56	46	41	29	287
0	医	師	搬	送		1	1			1	1	4
	資	材	輸	送								0
他	そ	の	1	他	1	3		3	3		3	13
合			計		451	518	497	448	456	444	439	3,253
曜	日	別	(	%	13.86%	15.92%	15.28%	13.77%	14.02%	13.65%	13.50%	100%

## 救 助 出 動 状 況

(令和5年)

	種	別	火	交	水	自然	機械	建物等	ガス	破	そ	合
				通	難	災	によ	に	及び	裂	の	
				事	事	害事	る 事	よる事	酸 欠 事	事		
区	分		災	故	故	故	故	故	故	故	他	計
出	動件	数		10				4	1		39	54
救	助人	. 員		8				2	1		24	35

#### 市町村別救助出動状況

										( 14 )	<u> 作り十八</u>
種	別	火	交	水	自	機 械	建物	ガス	破	そ	合
			通	難	然災	微によ	等	及 び	裂	の	
			事	事	害事	る事	による事	酸欠事	事	V	
区分		災	故	故	故	故	故	故	故	他	計
富岡市	出動件数		5				3			23	31
	救助人員		4				1			14	19
下仁田町	出動件数		3							10	13
      \\_\\\	救助人員		2							8	10
南牧村	出動件数									4	4
南松州	救助人員									2	2
+ 水 町	出動件数		1				1	1		1	4
甘楽町	救助人員		1				1	1			3
高速道路	出動件数		1							1	2
同坯坦鉛	救助人員		1								1
その他	出動件数										0
	救助人員										0
合 計	出動件数	0	10	0	0	0	4	1	0	39	54
	救助人員	0	8	0	0	0	2	1	0	24	35

#### 救助活動使用機械器具状況

(令和5年)

					<b>•</b>   □ ○   /
使用機械器具	回数	使用機械器具	回数	使用機械器具	回数
発 電 照 明 装 置	2	大型油圧スプレッター	1	投 光 器 一 式	
車載クレーン	4	油 圧 切 断 機		バスケット担架	10
ボートー式		油圧ジャッキ		空気ジャッキ	1
カラビナ	15	バックボード	7	グ ラ ス ソ ー	
テープスリング	15	スタティックロープ	14	三つ打ち撚りロープ	
そ の 他	22				

#### 上信越自動車道救急出動状況

																• 150	
種 別	上	下	イン	パー	合	事	¥ 故	種り	引		傷	病 程	上度		性	別	不
			タ	丰		交	急	そ	合	死	重	中	軽	合			
	ŋ	り	チ	ググ		通		Ø				等			男	+-	搬
			ェン	エリ		事		0)				寺			<i>为</i>   	女	
区分	線	線	ジ	ア	計	故	病	他	計	亡	症	症	症	計			送
出動件数	6	3		4	13	8	4	1	13			-	1.0			C	F
搬送人員	8	3		4	15	11	4		15			5	10		9	6	5

### 上信越自動車道救助出動状況

				救	助人	員·傷	病程	度	^
月日	時間	事故発生場所	事故種別	死	重	中	軽	そ	合
月日	一村   目	尹 叹 先 生 物 川	尹 以 俚 別			等		の	計
				亡	症	症	症	他	н
4月27日	15時31分	下り線 32.8キロポスト	交通事故			1			1
4)121 H	19449171	9/0k   02:05   EALDY	<b>大</b>			1			1
10月13日	20時22分	上り線 甘楽PA	その他の事故	1					1
									0
									0
									0
									0

## 防火管理及び建築同意

## 防火対象物数及び防火管理者選任状況

_					(令和5年度)
_		区 分	防火	防火管理	
H-1	· .L.	'	1	必要とする	選任届出
- 防	火	対象物	対象物数	1737 (713 20 173	
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	4	2	2
	<u>П</u>	公会堂又は集会場	83	53	50
	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	5	1	1
2	口	遊技場又はダンスホール	5	5	5
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
	=	カラオケボックス等	_	_	
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	8	8	8
	口	飲食店	82	81	74
4		百貨店・マーケット・その他の物品販売業	156	97	92
	,	を営む店舗又は展示場	0-	10	
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	35	18	15
	口	寄宿舎・下宿又は共同住宅	85	24	24
	イ	病院・診療所又は助産所	51	24	24
6	<u>П</u>	老人短期入所施設・養護老人ホーム類	70	70	70
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所類	112	60	58
	=	幼稚園 · 特別 支援 学校 類	2	2	2
7		小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・大学 各種学校・これらに類するもの	74	32	32
8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	11	8	8
	,	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場・			
9	1	その他これらに類するもの	0		
	口	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3	1	1
10		車 両の停車場	1		
11		神社・寺院・教会・その他これらに類するもの	45	4	1
10	イ	工 場 又 は 作 業 所	572	45	44
12	口	映画スタジオ又はテレビスタジオ	1		
13	イ	自動車車庫又は駐車場	9		
19	口	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉庫	91	1	1
15		前各号に該当しない事業場	224	51	50
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	166	41	33
10	口	上記以外の複合用途防火対象物	14		
16の2		地 下 街			
17		文 化 財	6	1	1
18		延長 50 メートル 以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
		合計	1,915	629	596

## 建築確認申請用途・月別処理件数

(令和5年度)

								,				,	( 14 )	rµo <del>™</del>	
		月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ß	方火	対象物													, .
1	イ	映画館、演芸場又は観覧場													0
1	口	公会堂又は集会場		1											1
	イ	キャバレー・カフェー類													0
2	口	遊技場又はダンスホール													0
Δ	ハ	性風俗関連特殊営業店舗類													0
	=	カラオケボックス類													0
3	イ	待 合 • 料 理 店 類													0
J	口	飲 食 店	1						1					1	3
4		百貨店・物品販売店舗類							2			1		1	4
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所					1			1					2
J	口	寄宿舎・下宿又は共同住宅													0
	イ	病院・診療所又は助産所										1			1
6	口	老人短期入所施設・養護老人ホーム類		1		1									2
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所類						1			1				2
	=	幼稚園・特別支援学校類													0
7		学校 · 各種 学校 類													0
8		図 書 館 ・ 美 術 館 類													0
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場類													0
J	口	一 般 公 衆 浴 場													0
10		車 両 の 停 車 場													0
11		神社・寺院・教会類											1		1
12	イ	工 場 又 は 作 業 所	1		1		1	1	1				1	2	8
15	口	映画スタジオ又はテレビスタジオ													0
13	イ	自動車車庫又は駐車場													0
	口	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													0
14		倉庫				1							1	1	3
15		前各号に該当しない事業場		2	3	3	4		1		1		1		15
16	イ	複合用途(特定)								1		1			2
	ロ	複合用途(その他)								1					1
160	D2	地 下 街													0
17		文 化 財													0
18		アーケード													0
	そ	の他	1	2	2			3	3		2		1	1	15
L	合	計	3	6	6	5	6	5	8	3	4	3	5	6	60

※ 通知物件除く

#### 建築同意事務月別状況

(令和5年度)

			月		別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
区	分	}				4	J	0	1	0	9	10	11	12	1	Δ	J	рl
処	受	付	件	‡	数	3	7	6	4	7	5	7	3	4	4	4	7	61
理	同	意	件	‡	数	3	6	6	5	6	5	8	3	4	3	5	6	60
件	同	意	柜	東	数	3	6	9	5	4	7	9	4	4	3	7	8	69
数	不	同	意	棟	数													0
用	第1和	也域													0			
	第1種中高層住居専用地										1				1			2
途	第 1	種	住 扂	計 地	域	1	2					3	1	1				8
地	第 2	種	住 扂	計 地	域													0
11년	準	住	居	地	域		1				1	1						3
域	近	潾 彦	業	地	域											1		1
別	商	業	均	也	域								1				2	3
73.3	準	エ	業	地	域							1					1	2
件	エ	業	均	<u>h</u>	域													0
数	エ	業	用	地	域													0
,,,,	指匀	<b>三</b> の	なし	、 地	域	2	3	6	5	6	3	3	1	3	3	4	3	42
構造主	木	造 •	そ	Ø	他	2	5	6	5	4	4	6	2	4	1	5	6	50
担用生	準	耐	火	構	造	1	1			2	1	1			2			8
数数	耐	火	桿	<b></b>	造							1	1		1			3

#### 消防用設備等設置届及び検査済証発行状況

N X	 分			月	個	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
設		ļ	置		届	6	8	10	10	6	8	7	8	12	7	8	14	104
検	查	済	証	発	行	2		2	3	2	6	3	6	6	1	9	7	47

# 各種届出事務処理状況

(令和5年度)

		(13/140 1 /文/
処 理 別 項 目 別	受理件数	処 理 件 数
少量危険物貯蔵取扱い届及び廃止届	43	41
指定可燃物貯蔵取扱い届及び廃止届	4	5
炉・厨房設備・ボイラー等設置届	20	20
変電・発電・蓄電池設備設置届	24	23
ネオン管灯設備設置届		
液化石油ガス設備工事届	4	4
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は   取 扱 い 開 始 ( 廃 止 ) 届	18	18
水素ガスを充填する気球設置届		
合 計	113	111

# 市町村別各種届出事務処理状況

(令和5年度)

S.					<b>1月0   及7</b>
	富	下	南	甘	合
市町村別項目別	岡	仁田	牧	楽	
	市	町	村	町	計
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	24	5	3	7	39
消防用設備等着工届	33	6	3	14	56
防火管理者選任(解任)届	83		3	18	104
火災とまぎらわしい煙・火炎の発生届	56		9	11	76
煙火の打上げ・仕掛届	10		1	5	16
催し物の開催届			2		2
水道の断水・減水届			1		1
消火活動等に支障を及ぼす道路工事届	267		29	19	315
露 店 等 の 開 設 届	31		1	4	36
火 薬 庫 設 置 許 可 同 意					0
風俗営業に関する意見書	1				1
煙火消費許可申請	7	2	1	1	11
合 計	512	13	53	79	657

# 危険物

# 製造所等の類別施設状況

製	類別	総数	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	混在
	合 計	318	0	1	0	308	0	1	8
	製 造 所	2							2
	小計	192	0	0	0	186	0	1	5
마누	屋内貯蔵所	21				16			5
貯	屋外タンク貯蔵所	42				42			
<del>21&amp;</del>	屋内タンク貯蔵所	8				8			
蔵	地下タンク貯蔵所	82				82			
75	簡易タンク貯蔵所								
所	移動タンク貯蔵所	35				34		1	
	屋外貯蔵所	4				4			
	小計	124	0	1	0	122	0	0	1
取	給 油 取 扱 所	31				31			
扱	自家用給油取扱所	34				34			
所	一般取扱所	41		1		39			1
191	特例一般取扱所	18				18			

# 市町村別施設状況

					I	1
	市町村別	総	官田	下	南	甘
			岡	仁 田	牧	楽
製	造所等の別	数	市	町	村	町
É	<b>計</b>	318	168	63	10	77
作え	製 造 所	2	1			1
	小計	192	94	42	6	50
貯	屋内貯蔵所	21	13	2	1	5
	屋外タンク貯蔵所	42	22	7		13
蔵	屋内タンク貯蔵所	8	2	6		
/#54	地下タンク貯蔵所	82	41	23	5	13
	簡易タンク貯蔵所					
所	移動タンク貯蔵所	35	12	4		19
	屋外貯蔵所	4	4			
	小計	124	73	21	4	26
取	給 油 取 扱 所	31	17	2	3	9
扱	自家用給油取扱所	34	22	6		6
所	一般取扱所	41	20	11	1	9
	特例一般取扱所	18	14	2		2

# 製造所等の数量別施設状況

								` '	тно го		<i>y</i> = 1—7
	倍 数 別	中	5 倍 以	5倍 をこえ 10倍	10倍 をこえ 50倍	をこえ	をこえ	をこえ	をこえ	をこえ	2000倍 をこえ 3000倍
製	造所等の別	計	下	以下	以下	以下	以下	以下	以下	以下	以下
台	計	318	144	66	68	17	5	8	10	0	0
製	造 造 所	2		1	1						
	小計	192	103	42	38	8	0	1	0	0	0
貯	屋内貯蔵所	21	9	8	4						
	屋外タンク貯蔵所	42	20	3	17	1		1			
蔵	屋内タンク貯蔵所	8	4	4							
/EX	地下タンク貯蔵所	82	43	23	15	1					
	簡易タンク貯蔵所										
所	移動タンク貯蔵所	35	24	3	2	6					
	屋外貯蔵所	4	3	1							
	小計	124	41	23	29	9	5	7	10	0	0
取	給油 取扱所	31			4	5	5	7	10		
扱	自家用給油取扱所	34	16	1	15	2					
所	一般取扱所	41	20	17	2	2					
	特例一般取扱所	18	5	5	8						

# 許 認 可 等 事 務 処 理 状 況

_											700		_	
	区別	計	午可	罗瓦村	<b>戈</b> 食	١	タンカ食堂	仮使用	仮貯蔵に	廃止	譲渡引	品名数量	保安監督者	資料
製	造所等の別	設置	変更	設置	変更	水圧	水張	承認	仮 取 扱	届	渡届	変更届	選解任届	提出
É	<del>計</del>	9	19	7	22	0	1	6	4	19	5	3	18	50
集	设 造 所													1
	小 計	6	12	6	12	0	0	1	0	14	5	0	5	21
貯	屋内貯蔵所									3			1	1
	屋外タンク貯蔵所	3	2	3	2					3			2	6
<del>.116</del>	屋内タンク貯蔵所		1		1					1				2
蔵	地下タンク貯蔵所		1		1			1		2			1	8
	簡易タンク貯蔵所													
所	移動タンク貯蔵所	3	8	3	8					5	5			3
	屋外貯蔵所												1	1
-	小 計	3	7	1	10	0	0	5	0	5	0	3	13	28
取	給油 取扱所		4		4			3		1			4	19
扱	自家用給油取扱所	2	1		1								5	1
	一般取扱所	1	2	1	5			2		3		3	3	7
所	特例一般取扱所									1			1	1
	上記以外						1		4					

# 消防団

## 分団数及び階級別定員

(令和6年4月1日現在)

									(13.114.0	•	
		分	定	現	団	副	分	副	部	班	寸
区	分	寸		員		寸	寸	分			
	<i>9</i> 3	1				141	171	寸			
		数	員	(計)	長	長	長	長	長	長	員
富岡	市	16	342	307	1	2	16	18	16	50	204
下仁日	H HJ	5	160	140	1	2	5	5	13	17	97
南牧	村	9	170	134	1	2	9	9		9	104
甘楽	町	3	144	131	1	1	3	3	7	21	95
合	計	33	816	712	4	7	33	35	36	97	500

<sup>※</sup> 甘楽町消防団の団員数にあっては、交通機動隊を含む。

## 消防団員の年齢

(令和6年4月1日現在)

	Г			( 13 J H O	午4月1日 5九1上)
	富岡市	下仁田町	南牧村	甘楽町	合計
18 歳 以 上 21 歳 未 満		2			2
21 歳以上 26 歳未満	18	4	3	12	37
26 歳以上31 歳未満	27	9	3	22	61
31 歳以上36 歳未満	33	27	14	32	106
36 歳以上41 歳未満	55	24	13	26	118
41 歳以上46 歳未満	46	18	8	11	83
46 歳以上51 歳未満	57	26	12	14	109
51 歳以上 56 歳未満	35	19	15	1	70
56 歳 以 上	36	11	66	13	126
平 均 年 齢	42.6	42.0	52.9	37.2	

# 消防団員の勤続年数

(令和6年4月1日現在)

	富岡市	下仁田町	南牧村	甘楽町	合 計
5 年 未 満	49	18	14	42	123
5年以上10年未満	52	26	17	46	141
10年以上15年未満	63	39	14	28	144
15年以上20年未満	58	25	17	8	108
20年以上25年未満	41	18	18	6	83
25年以上30年未満	22	10	26	1	59
30 年 以 上	22	4	28		54
合 計	307	140	134	131	712

# 市町村別消防団車両等数

(令和6年4月1日現在)

車 両 等 種 別	富岡市	下仁田町	南牧村	甘楽町	合 計
消防ポンプ自動車	15	6	2	5	28
水槽付消防ポンプ自動車				1	1
小型動力ポンプ付積載車		8	7	1	16
小型動力ポンプ	8				8
指 令 車	1	1	2	1	5
合 計	24	15	11	8	58

<sup>※</sup> 小型動力ポンプ付積載車には、小型動力ポンプを含む

## 消防団車両等の現勢

### 《富岡市》

分	5	于	名	車両種別・級別	購 入 年 月	小型動力ポンプ
団	7	<b>*</b>	部	指 令 車	平成29年2月	
第	1	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成 25年 10月	
第	2	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成28年2月	C-1級
第	3	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成 26年 10月	
第	4	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成17年2月	
第	6	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成21年10月	C-1級
第	7	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成22年10月	C-1級
第	8	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成24年3月	C-1級
第	9	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	令和 2年 3月	C-1級
第	10	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	令和 3年 3月	C-1級
第	11	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成22年10月	
第	12	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成24年9月	
第	13	分	<b>寸</b>	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成24年9月	
第	14	分	<b>寸</b>	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成 25年 10月	C-1級
第	15	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	令 和 5 年 2 月	
第	16	分	寸	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成22年1月	C-1級

<sup>※</sup>第5分団は令和4年4月1日付けで富岡市消防団再編により第6分団と統合

### 《下仁田町》

分団名(部・班)	車 両 種 別 ・ 級 別	購 入 年 月	小型動力ポンプ
第1分団第1部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成14年10月	
第1分団第2部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成25年3月	
第2分団第1部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成16年10月	
第2分団第2部第1班	小型動力ポンプ付積載車	平成21年10月	B-3級
第2分団第2部第2班	小型動力ポンプ付積載車	平成11年9月	B-3級
第3分団第1部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成27年10月	
第3分団第2部	小型動力ポンプ付積載車	平成30年10月	B-3級
第3分団第3部	小型動力ポンプ付積載車	令 和 5 年 3 月	B-2級
第4分団第1部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成13年10月	
第4分団第2部	小型動力ポンプ付積載車	平成29年10月	B-3級
第4分団第3部	小型動力ポンプ付積載車	平成28年1月	B-3級

#### 《下仁田町》

第5分団第1部第1班	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成15年10月	
第5分団第1部第2班	小型動力ポンプ付積載車	平成 28 年 10 月	B-3級
第5分団第2部	小型動力ポンプ付積載車	平成21年10月	B-3級
団 本 部	指 令 車	平成 26 年 12 月	

※第5分団第2部第1班及び第5分団第2部第2班 は令和4年3月31日付けで統合

# 《 南 牧 村 》\_\_\_\_\_\_

分	[	<u>寸</u>	名	車 両 和	重 別	• 級 別	購 入 年 月 小型動力ポンプ
第	1	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 5 年 9 月 B-2級
第	2	分	寸	消防ポン	プ自動	車 (A-2級)	平成16年9月
第	3	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 7年10月 B-2級
第	4	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 5年10月 B-2級
第	5	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 5年10月 B-2級
第	6	分	寸	消防ポン	プ自動	車 (A-2級)	平成15年10月
第	7	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 5年 9月 B-2級
第	8	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 6年10月 B-2級
第	9	分	寸	小型動力	ポンフ	。付積載車	平成 4年10月 B-2級
寸	7	本	部	指	令	車	平成16年9月
団本	部布	ナラッ	パ隊	指 揮	広	報車	平成24年3月

### 《甘楽町》

分団名(部)	車両種別・級別	購入年月	小型動力ポンプ
団 本 部	指 令 車	平成14年3月	
団 本 部	小型動力ポンプ付積載車	平成19年2月	B-2級
第1分団第1部	消防ポンプ自動車(A-2級)	令和 3年 8月	
第1分団第2部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成10年9月	
第1分団第3部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成14年9月	
第2分団第1部	水槽付消防ポンプ自動車(A-2級)	平成11年11月	
第2分団第2部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成29年11月	
第2分団第3部	消防ポンプ自動車(A-2級)	平成16年2月	

# 消防水利の現況

(令和6年4月1日現在)

				ı	ı	( 13	·和6年4月	
			市町村別	富	下	南	甘	合
				岡	仁田田	牧	楽	
水利	利 別			市	町	村	町	計
			消防水利適合	420	105	10	62	597
沙环	公	設	消防水利適合外	397	211	174	279	1,061
消			計	817	316	184	341	1,658
火			消防水利適合					
栓	私	設	消防水利適合外		10		5	15
,			計	0	10	0	5	15
		合	計	817	326	184	346	1,673
		100			1		2	3
	公	100		2	7	3	7	19
	4	60		283	153	69	82	587
		40		116	14	25	45	200
		20		60	8		19	87
防	設		水利 適 合 計	285	161	72	91	609
		消防水		176	22	25	64	287
火			計	461	183	97	155	896
		100		3				3
水	私	100						
	164	60		17			5	22
そ		40		3				3
		20						
う	設		水利 適 合 計	20			5	25
		消防水		3				3
			計	23	0	0	5	28
		合	計	484	183	97	160	924
			性貯水槽	73	38		79	190
			次製品 	52	4		22	78
	\		水兼用型				6	6
	河	JII	• 溝 等		23	90	26	139
そ	プ		<u>ー</u> ル		1			1
の	濠	•	池   等		1		3	4
	井		戸					
他	下		水道					
			計	0	25	90	29	144
	合		# <u></u>	1,301	534	371	535	2,741

# 消防相互応援協定等の締結状況 (消防団関係)

富岡甘楽広域市町村圏消防相互応援協定	富 岡 市
(昭和49年6月7日)	下仁田町
(平成 18 年 3 月 27 日)	南牧村
※富岡市、妙義町合併に伴う再締結	甘 楽 町
消防相互応援協定	富 岡 市
(昭和54年8月10日)	安 中 市
(平成 18 年 4 月 24 日)	
※富岡市及び妙義町及び安中市、松井田町	
合併に伴う再締結	
消防相互応援協定	富 岡 市
(昭和62年2月12日)	吉 井 町
	甘 楽 町
消防相互応援協定	南牧村
(平成7年7月1日)	長野県佐久市

# その他

## 予防広報活動状況

(令和5年度)

		消	富	甘	_	妙	下	南	西	合
	署所別実施回数	防	岡	楽	1	義	仁田田	牧	牧	
西 D 叫		本	消防	分	宮分	分	消	分	分遣	
項目別		部	2 署	署	? 署	署	防 署	署	所	計
防火	映画				0		0		0	0
防火	黄 演 会			1	1		0		0	2
消火器耳	取 报	28	19	4	16	4	8	5	1	85
消火栓耳	反 扱 指 導				0		0		0	0
小・中・高等学権	交避難訓練指導	2	10	1	2	3	1	1	0	20
幼稚園•保育園	<b>國避難訓練指導</b>		11	2	6	1	0		0	20
福祉施設等過	避難訓練指導	38	2	2	0	1	4	2	2	51
病医院等避	難訓練指導	4	1		1		1		1	8
店舗・工場等	避難訓練指導	27	1	1	18		2	1	0	50
巡回予	防 広 報	91	18	29	10	7	17	8	51	231
合	計	190	62	40	54	16	33	17	55	467

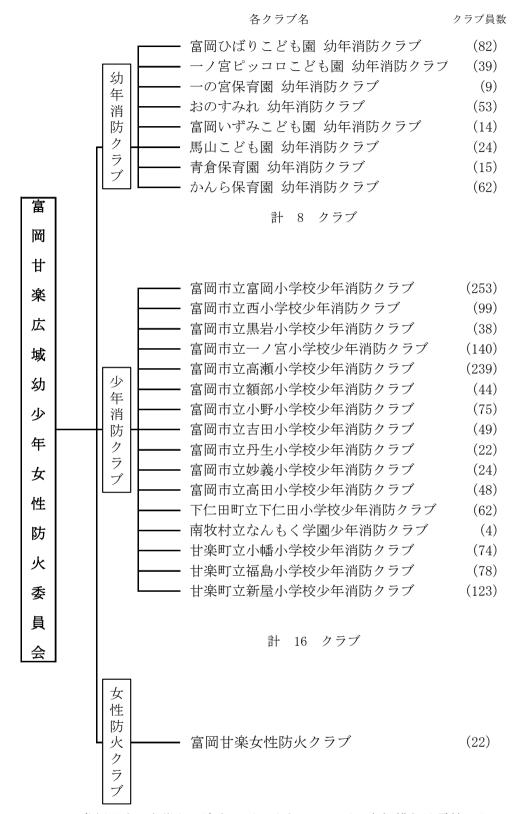
## 防災無線の活用状況

(令和5年度)

項目別	実	施	口	数
	富岡市	下仁田町	南牧村	甘楽町
定 時 防 火 放 送				
防火推進の日広報				
異常気象に伴う広報				
消防活動に伴う広報				
消防機関に対する火災報知				
火 災 予 防 広 報	30	8	0	12
その他消防に関する広報				
合 計	30	8	0	12

※ 広域消防本部取扱いのみ

#### 富岡甘楽広域幼少年女性防火委員会組織図



日常頻発する火災を予防することはもちろんのこと、大規模な地震等による被害を最小限度に食い止めるため、住民一人ひとりが日ごろから「自分たちの地域は自ら守る」という、自主防災思想の高揚を図るため地域ぐるみの防災活動を強力に推進する。

( )内は、令和6年5月1日現在の会員数

### 普通救命講習等修了証交付状況

(過去5年間)

市町	丁村別		年 別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
富	岡	市	上級	13 名	名	名	名	名
曲	lшĵ	111	普通	215 名	67 名	24 名	73 名	196 名
下	仁田	町	上級	名	名	名	名	名
		ш1	普通	5 名	名	名	2 名	1 名
南	牧	村	上級	名	名	名	名	名
干	1X	4.1	普通	名	1 名	名	名	名
甘	楽	町	上級	名	名	名	名	名
口口	*	ш1	普通	12 名	1 名	1 名	37 名	14 名
そ	D	他	上級	名	名	名	名	名
	<u> </u>	102	普通	2 名	名	1 名	2 名	名
合			計	247 名	69 名	26 名	114 名	211 名

※ 普通は、普通救命講習の普通 I・普通Ⅱ·普通Ⅲの合計

### 応急手当講習実施状況

(過去5年間)

	年 別				元年	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
市町	村別			回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
富	畄		市	40	1555	45	1236	6	64	6	64	27	649
下	仁	田	町	6	168	3	87	5	48	5	48	5	76
南	牧		村	5	105	3	51	1	13	1	13	2	35
甘	楽	<u> </u>	町	10	407	6	163	3	42	3	42	10	216
合			計	61	2235	57	1537	15	167	15	167	44	976

※ 応急手当講習は、救命入門コース及び救急法講習の合計

### 消防施設見学状況

(令和5年度)

	対象別		象 別	幼稚園児 保育園児		小兽	小学生		)他	合	計	
署原	折 別				団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
富	岡	消	防	署	1	30	9	309	1	17	11	356
甘	楽	<u> </u>	分	署			1	29			1	29
	ノ	宮	分	署			1	40			1	40
妙	義	i.	分	署							0	0
下	仁	田氵	肖防	署			1	20			1	20
南	牧	(	分	署							0	0
西	牧	分	遣	所							0	0
合	·		·	計	1	30	12	398	1	17	14	445

### 職場体験学習状況

(令和5年度)

								\ 1*		
		=	斣 別	富岡消防	署管轄	下仁田消防	署管轄	合計		
対象				団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	
中	中 学 校		不公	3	9			3	9	
高	等	学	校	2	7			2	7	

# 気象

# 天候及び気候

(令和5年)

区分		天	候	(9時0	0分)			気	温 (℃)	
月別	快晴	晴	濃霧	曇	雨	雪	最高	起日	最 低	起日
1 月		26		5			15.0	20	-6.4	26
2 月		21		6	1		18.1	28	-5.6	1
3 月		19		8	4		23.2	24	0.3	4
4 月		24		4	2		30.0	21	3.2	10
5 月	2	13		11	5		34.6	17	5.6	3
6 月	2	9		14	5		34.9	18	13.2	1
7 月	2	18		8	3		39.2	16	20.8	3
8 月		19		10	2		38.0	4	21.1	2
9 月		13		15	2		35.5	5	14.9	25
10 月		23		4	4		26.9	5	7.9	23
11 月		22		6	2		26.5	2	0.3	26
12 月		26		5			20.4	16	-2.4	25
計	6	233	0	96	30	0				
平 均							28.5		6.1	

※消防本部(富岡市富岡1922-7)による計測値

# 湿度及び風向

(令和5年)

区分	風向の	風	速		湿度の	湿 度 (%)					
月別	平均	平均風速 (m/sec)	最大風速 (m/sec)	起日	平均(%)	最高	起日	最 低	起日		
1 月	西	2.8	21.5	24	61.9	99.1	16	19.1	20		
2 月	西	2.9	17.6	14	59.9	98.8	10	14.7	28		
3 月	西	2.5	18.5	2	69.1	99.1	26	14.7	7		
4 月	西北西	2.6	17.0	8	62.9	98.8	26	13.0	4		
5 月	西北西	2.4	17.9	8	71.2	99.1	20	13.0	2		
6 月	西	2.1	16.3	28	81.3	99.1	22	23.8	4		
7 月	西	2.1	16.0	3	77.4	98.8	9	24.4	25		
8 月	東	2.4	16.7	15	83.5	99.1	14	37.7	28		
9 月	西	1.9	20.4	5	86.3	99.1	23	44.4	24		
10 月	西	2.4	14.3	5	75.7	98.8	15	31.1	7		
11月	西	2.4	19.0	18	75.2	98.8	17	27.4	18		
12 月	西	2.5	20.5	7	67.7	99.1	16	27.4	22		
平均		2.4	18.0		72.7	99.0		24.2			

※消防本部(富岡市富岡1922-7)による計測値

# 降 水 量

(令和5年)

区分	降 7	k 量	降	水	量 別	日	数	降水	1 日	
		降水量	1 mm	1 mm	5 mm	10 mm	20 mm	最	多量	
	日数			5	5	5		起日	降水量	
月別		(mm)	未満	4.9mm	9.9 mm	19.9mm	以上		(mm)	
1 月	1	2.0		1				15	2.0	
2 月	4	11.0	1	2	1			11	7.0	
3 月	7	49.5		3	1	3		25	15.5	
4 月	7	30.0	2	2	3			26	8.5	
5 月	11	54.5	2	3	4	2		23	10.5	
6 月	17	221.0	1	7	2	4	2	2	67.5	
7 月	13	49.5	7	2	2	2		3	14.5	
8 月	9	140.0		5	2	1	1	14	88.5	
9 月	12	152.0	2	2	2	2	4	8	33.5	
10 月	6	76.5	1	1	1	1	2	9	29.5	
11 月	2	20.0			1	1		17	13.0	
12 月	3	12.0		2	1			16	7.5	
計	92	818.0	16	30	20	16	9			
平均	7.7	68.2	1.3	2.5	1.7	1.3	0.8		24.8	

<sup>※</sup>消防本部(富岡市富岡1922-7)による計測値

## 気象情報発令状況

令和5年(前橋地方気象台発表)

_												17 11	,0   (	円1個と		(~), [	,,,,
区	· 分			月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	1.1			回数	3	5	4	6	5	1					1	3	28
	乾		燥	日数	9	29	6	14	10	2					1	15	86
				回数	1	1	1	2	1					1	2	4	13
	強		風	日数	1	1	1	2	1					1	2	4	13
			雨	回数	1					5	1	3	5				14
	大			日数						5	1	4	5				15
				回数						1	1	2					4
	洪		水	日数						1	1	2					4
注				回数	1		3	2	4	14	19	16	16	6	2	2	85
114		雷		日数	1		3	2	4	18	25	27	20	8	2	2	112
			_	回数	1	1	9	8	9	11	7	12	12	6	7	3	86
	濃		霧	日数	1	1	13	10	16	18	10	20	18	7	8	5	127
意				回数			3	12	1					<u> </u>			16
		霜		日数			3	13	1								17
			: h	回数				10									0
報	なだ	だ		日数													0
				回数	3												3
	低		温	日数	3												3
			雪	回数		1											1
	着	着		日数		1											1
		大 雪		回数		1											1
	大		雪	日数		1											1
				回数	1												1
	風		雪	日数	1												1
			+	回数								1					1
	大 洪		雨	日 数								1					1
			I.	回数								1					1
			水	日数								1					1
警	В		F	回数													0
報	暴		風	日数													0
十八			as	回数													0
	大		雪	日数													0
	县.	国	<b>#</b>	回数													0
	暴	風	雪	日 数													0
		雨	H	回数													0
特	大		[1]	日数													0
			<b>武</b>	回数													0
別	大		雪	日 数													0
警	暴		नि	回数													0
	茶		風	日 数													0
報	早	国	a as	回数													0
	暴	風	雪	日 数													0
					1		l .							<u> </u>			

## 消防概要

令和6年版

編集•発行 富岡甘楽広域消防本部

〒 370-2316

群馬県富岡市富岡1922番地7

電話 0274-62-4325(代表)

FAX 0274-64-5665

ホームページ http://fdto-ka.sakura.ne.jp/

E-mail fdtomika@gamma.ocn.ne.jp